寫

昭和二年八月六日

震災手形處理委員會會長

大藏大臣　三土忠造㊞

大藏大臣　三土忠造殿

震災手形處理委員會第一回會議ノ件報告

震災手形處理委員會第一回會議ハ七月十六日午前九時半ヨリ大藏大臣官舍ニ於テ開會、三土會長委員及幹事全員出席三土會長ヨリ別紙挨拶ヲ述ヘタル後議事規則案及震災手形ノ處理方針案ニ付審議致候處前者ハ滿場一致ヲ以テ可決シ後者ハ別紙ノ通修正可決シ午前十一時半散會致候條當日ノ議事要錄ト併セテ此段及報告候也

大藏省

1027

0000 1027

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

震災手形處理委員會第一回會議議事要錄

一、日　時　昭和二年七月十六日　午前九時半開始
　　午前十一時半終了

一、場　所　永田町大藏大臣官舍

一、出席者　會長委員及幹事全員

一、議事日程及會議顚末

(一)議事日程

(イ)會長挨拶

(ロ)議案第一號

震災手形處理委員會議事規則案

(ハ)議案第二號

震災手形ノ處理方針案

大藏省

大藏省

(ロ)

震災手形處理委員會第一回會議ヲ左ノ如ク開キ午前十一時半散會セリ

出席者ハ議事日程ニ掲ケタル委員及幹事全員出席三土會長ニ於テ開會ヲ宣シ震災手形處理委員會第一回會議ハ十月十六日午前九時半ヲ以テ大藏大臣官邸ニ於テ開キタル旨報告シ散會

震災手形處理委員會第一回會議ノ特別書

大藏大臣　三土忠造

震災手形處理委員會會長　大藏大臣　三土忠造㊞

昭和二年八月六日

(二)會議ノ顛末

(イ)議案第一號震災手形議事規則案

審議ノ後原案通可決セリ

(ロ)議案第二號震災手形ノ處理方針案

先ツ原案ニ付幹事ノ説明アリ右ニ對シ左ノ如キ質問應答アリタル後原案第二ノ一及二ヲ別紙ノ通修正可決セリ

(1)未拂込資本金ヲ拂込マシムルノ一號ヲ第一中ニ設ケシムル件ハ法律上當然ナルヲ以テ加フルノ要ナキ旨答辯アリ

(2)日本銀行ノ損失額カ一億圓ヲ超過スル見込ノ有無如何若シ超過スルカ如キコトアラハ之カ損失ノ負擔ノ件ニ付テハ損失額ハ或ハ一億三四百萬圓ニ上ル見込ニシテ一億圓ヲ超過スルコトアラハ其ノ超過金額ハ日本銀行ニ於テ損失ヲ負擔スル旨日本銀行側委

大蔵省

其ノ金額ハ日本銀行ニ於テ貸付ヲスル為日本銀行ニ
一億三四百萬圓ニ上ル見込ニシテ一億圓ヲ超過スルコトイヤヲハ
ムシロ政府ニ於テ貸付ヲスベキ筈ニ付テハ其ノ貸付ノ額ハ
(2) 日本銀行ノ社債ニ一億圓ヲ超過スル貸付ヲ為スベキ理由ナシ
而シテ此ノ貸付ヲ為スベキ理由ナシ
(1) 未拂込資本金ヲ拂込ムベキ一部ノ一部ヲ一中ニ繰ヤベキ理由ハ
特別案第二ノ一及二ノ二ヲ廃シ第一中ニ繰ヤベキ理由ハ
及ビ原案ニ於テ特別ノ場合ニ於テ政府ニ貸付ヲ為スベキ理由ナシ
(3) 臨案第二ノ場合ニ於テ政府ノ貸付ヲ為スベキ理由ナシ
特別ノ場合ニ於テ政府ノ貸付ヲ為スベキ理由ナシ
(4) 臨案第一及第二ノ場合ニ於テ政府ノ貸付ヲ為スベキ理由ナシ
(ロ) 答辯ノ要旨

員ヨリ答辯アリ
(3) 震災手形ノ處理方針案第二中一及二ノ場合ニ於テ政府カ日本銀
行ニ對シ補償ヲ爲シタルトキ日本銀行カ保有スル之ニ相當スル
震災手形又ハ之カ擔保タル震災手形ニ付入金アリタルトキハ先
ツ日本銀行ノ損失額カ一億圓ヲ超過シタル爲同行カ補償ヲ受ケ
サル金額ノ返還ニ充當シ尚殘餘アルトキハ政府ニ納付スヘキモ
ノニ非サルヤトノ質問ニ對シテハ損失額カ一億圓ヲ超過スル場
合ニハ質問ノ趣旨ニ從ヒ修正スルノ要アル旨答辯アリテ原案ヲ
修正セリ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

震災手形處理委員會ニ於ケル大藏大臣挨拶

昭和貳年七月拾六日

茲ニ震災手形處理委員會第一回ノ會議ヲ開クコトトナリマシタニ付キマシテ會長トシテ一言御挨拶ヲ致シタイト考ヘマス。

震災手形ニ對スル特別融通ノ制度ハ御承知ノ通大正十二年關東地方大震災ノ際金融ノ梗塞ヲ疏通スル爲臨時非常ノ施設トシテ創始セラレタモノデアリマシテ、其ノ後震災ニ因ル打擊ノ回復遲々タルヲ以テ其ノ融通期間ハ二回マデ延長セラレタノデアリマスルガ其ノ最終期限ハ來ル九月三十日ニ迫リ來ツタ次第デアリマス、依ツテ政府ハ日本銀行トノ間ニ締結致シマシタ契約ニ基キマシテ日本銀行ガ震災手形ノ割引ニ因ツテ蒙リ來シタ損失ニ對シ一億圓ノ範圍内ニ於テ近ク之カ補償ヲ爲サネバナリマ

セヌ、而シテ此ノ損失補償ハ第五十二帝國議會ニ於テ協賛ヲ經マシタル震災手形損失補償公債法ニ依リマシテ公債ヲ以テ之ヲ交付スルノデアリマス。

又震災手形ニ對スル特別融通ノ制度ヲ打切ルニ付キマシテハ回收不能ト決定セラレズ、從ツテ日本銀行ニ對スル損失補償ニ包含セラレザル震災手形ニ付キマシテモ何等カ善後處理ノ方法ヲ講ジナケレバ之ヲ所持スル銀行ハ金融上甚ダ困難ナル地位ニ立ツコトトナリ、從ツテ一般財界ニモ惡影響ヲ及ボスコトヲ免レナイ次第デアリマスルカラ金融界ノ常道復歸ヲ助ケルト共ニ斯ル惡結果ヲ生ゼシメナイト云フ趣意ヲ以テ震災手形善後處理法ガ制定セラレマシテ震災手形ヲ所持シテ居ル銀行ニ對シ公債ヲ貸付ケ銀行ヲシテ金融ノ便宜ヲ得シメルト共ニ債務

論ずに値する公債を發行するの止むを得ざるに至りたるは其の震災手形の整理を圖るに當り國家が之を以て金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形の整理は金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

震災手形決濟に伴ふ公債の發行は日本銀行に於ける金融上の困難を救ふの一策に出でたるものにして一般財界に及ぼしたる影響は甚だ大なりとす

者ヲシテ手形債務ヲ十箇年以内ノ年賦償還債務ニ更改スルコトヲ得シメ其ノ支拂能力ヲ回復スル機會ヲ與ヘルコトトシ以テ此種ノ震災手形ノ整理ヲ圖ルコトニナツタノデアリマス。

此ノ兩法律ノ實行ヲ如何ニ敎スカト云フコトハ政府ノ財政及一般財界ニ對シ極メテ重要ナル關係ヲ有スルノデアリマスカラ其ノ運用ノ公正適實ヲ期スル爲官民合同ノ委員會ヲ設置スルノ必要ガアルノデアリマス、而シテ此委員會設置ニ付テハ本法案審議ニ當リ帝國議會ニ於テモ希望決議ヲ附セラレタル次第モアリマスルノデ政府ハ去ル六月四日勅令ヲ公布シテ震災手形處理委員會ヲ設ケ諸君ヲ御煩ハシ申シテ今日第一回ノ會議ヲ開催スルニ至ツタ次第デアリマス

抑々震災手形ノ整理ハ我國一般財界ノ整理促進上重大ナル關係ノア

0000 1033
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ルコトハ言フヲ俟タヌ所デアリマスルガ特ニ過般財界ノ恐慌ニ依リマシテ更ニ其ノ處理ヲ迅速ニ致サネバナラヌコトト相成ツタノデアリマス、即過般ノ恐慌ニ際シ休業致シマシタ諸銀行ノ整理計畫ノ立案上其ノ所持シテ居ル震災手形ヲ如何ニ處理スルカハ直接至大ノ關係ヲ有スルモノガアリマスノデ是等銀行ノ整理ヲ促進シ財界ノ安定ヲ圖ル爲、震災手形ニ關シ急速適當ノ處置ヲ講ズルノ必要ニ迫ラレテ居ルノデアリマス、依ツテ本委員會ニ於テモ休業銀行ノ整理等ニ關聯シ緊急ヲ要スル事項ニ付先ヅ其ノ基準トナルベキ方針ヲ第一ニ御審議ヲ願ヒ度イト考ヘマス。

本委員會ガ幸ニ我財政經濟金融ニ關スル經驗深キ權威者ヲ集メ得タコトハ國家ノ爲メ慶賀ノ至ニ存ズル次第デアリマスガ、御承知ノ通其ノ調査審議ハ我國一般財界ニ對シテ極メテ重大且微妙ナル關係ヲ有スル次

第デアリマスカラ慎重審議ノ上嚴正公平ニ法律所期ノ目的ヲ達セラレンコトヲ切ニ希望スル次第デアリマス。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

マンヒイヒ関ニ係ラスト雖モ実際ニ於テハ之ヲ行フヿヲ要スルモノトス

第七條　議事録ハ速ニ関係ノ人員ニ送付シ以テ其目的ヲ達セシムヘシ

議員手形處置委員會議事規則案

第一條　會議ノ日時、場所及議題ハ會長之ヲ定メ少クトモ五日前ニ各委員ニ通知スヘシ但シ至急ヲ要スル場合ハ通知期間ヲ短縮スルコトヲ得

第二條　委員ニシテ會議ニ參與スルコト能ハサル者ハ豫メ其ノ旨會長ニ通知スヘシ

第三條　議事ハ全委員ノ半數以上出席スルニ非サレハ之ヲ開クコトヲ得ス

第四條　會長ハ會議ノ議長トナリ議事ヲ整理ス發言セントスル者ハ議長ノ許可ヲ受クヘシ

第五條　議事ハ出席委員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第六條　會議ノ議事及審査事項ハ秘密トス但シ業文ナシト認ムルモノハ會

大藏省

長ニ於テ之ヲ公表スルコトアルヘシ

第七條　會長ニ於テ必要アリト認メタルトキ又ハ會議ニ於テ議決シタルトキハ關係官吏又ハ其ノ他ノ者ノ出席ヲ求メ其ノ說明又ハ意見ヲ聽クコトヲ得

第八條　會長ニ於テ必要アリト認メタルトキ又ハ會議ニ於テ議決シタルトキハ委員ノ中ヨリ特別委員若干名ヲ指名シ審査又ハ事務ニ付調査ヲ爲サシムルコトヲ得

第九條　特別委員ハ其ノ互選ヲ以テ委員長ヲ置ク特別委員會ノ會議ノ方法ニ付テハ本會ノ例ニ準ス

第十條　特別委員長ハ特別委員會ノ調査ノ經過並結果ヲ本會ニ報告スヘシ

第十一條　特別委員及會長ノ命ニ依リ關係官吏ハ本會又ハ特別委員會ノ

大藏省

會議ニ出席シ説明ヲ爲シ又ハ意見ヲ述ベスルコトヲ得

第十二條　幹事ハ議事錄ヲ作成ス

第十三條　本則ニ明文ナキ事項ハ會長ノ定ムル所ニ依ル

大藏省

0000 1038

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

震災手形ノ處理方針

（昭和二年七月十六日決定）

0000 1039

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（部達二号ヲ以テ八月十六日発送）

震災手形ノ處理方針

震災手形ノ處理方針

第一　日本銀行カ震災手形ニ依リ特別融通ヲ爲シタル金額中補償ヲ爲ス金額ハ左記(イ)ノ基準ニ依リ之ヲ決定スルト共ニ震災手形善後處理法ニ依ル貸付ニ關シ左記(ロ)ノ方針ヲ採ルコト

一　銀行カ破産又ハ清算中ノ場合ニ於テハ

(イ)日本銀行ノ割引セル震災手形中其ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルル金額ニ付銀行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使シ尙同様スルコト能ハスト認メラルル金額ヲ補償スルコト

(ロ)善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲ササルコト

二　銀行カ休業中ノ場合又ハ之ニ準スヘキ場合ニ於テ其ノ整理存續（合

0000 1040
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

二　銀行ヨリ他ノ銀行ニ為替ヲ組ムトキハ之ニ準スヘキ場合ニ於テ其ノ整理存續(合

(ロ)債務整理法ニ於ケル貸付ヲ為ササルコト

(ハ)債務ヲ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ハ)ニ同シ

(ニ)日本銀行ノ銀行ヘ銀行ヘ為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ニ)ニ同シ

(ホ)日本銀行ヘ銀行ヘ為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ホ)ニ同シ

一　銀行ヨリ他ノ銀行ヘ為替ヲ組ムトキハ之ニ準スヘキ場合ニ於テハ

(イ)為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(イ)ニ同シ

(ロ)為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ロ)ニ同シ

(ハ)為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ハ)ニ同シ

(ニ)為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ニ)ニ同シ

(ホ)為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ホ)ニ同シ

一　日本銀行ヨリ他ノ銀行ヘ為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ホ)ニ同シ

一　銀行ヨリ他ノ銀行ヘ為替ヲ組ムトキハ金銀ヲ以テ弁済スルコトハ一ノ(ホ)ニ同シ

一

同ヲ含ム）ノ見込ナキモノニ付テハ

(イ)補償ヲ為ス金額ヲ決定スル基準ハ一ノ(イ)ニ同シ

(ロ)善後處理法ニ於ル貸付ヲ為ササルコト

三　銀行カ係累中ノ場合又ハ之ニ準スヘキ場合ニ於テ其ノ整理存續(合

同ヲ含ム）ノ見込アルモノニ付テハ

(イ)日本銀行ノ割引ヤル處見手形中其ノ擔保タル處見手形ノ取立ニ依

リ同様不足トシタルル金額ヲ左記條件ニ從リ補償スルコト

右補償金額ハ銀行ノ整理存續上必要ナル限度内タルヘキコト

1、積立金ノ全額ヲ取崩スコト

2、銀行ノ整理存續ヲ妨ケサル程度ニ於テ十分ナル減資減配ヲ為

スコト

二

3、銀行ノ重役カ相當私財ノ提供ヲ爲スコト

(ロ)善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲スコト

四　銀行カ營業繼續中ナルモ三(イ)ノ1及2ノ整理條件ヲ實行シタル場合ニ於テハ

(イ)日本銀行ノ割引セル震災手形中其ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルヽ金額ヲ補償スルコト

右補償金額ハ該銀行ノ臺帳存續上必要ナル限度内タルヘキコト

(ロ)善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲スコト

五　銀行カ營業繼續中ニシテ別段整理ヲ爲スノ要ナシト認メラルヽ場合ニ於テハ

(イ)日本銀行ノ割引セル震災手形ノ擔保タル震災手形中回收不能ナル

モノアルモ補償ヲ爲サヽルコト

(ロ)善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲スコト

第二

一　第一ノ一及二ノ場合ニ於テ政府カ日本銀行ニ對シ補償ヲ爲シタルトキハ日本銀行ハ之ニ相當スル罹災手形及之カ擔保タル震災手形ヲ政府ノ爲ニ保有シ入金アリタルトキハ其ノ金額ヲ以テ先ツ日本銀行ノ損失額ガ一億圓ヲ超過シタル爲同行カ補償ヲ受ケサル金額ノ返償ニ充當シ尚殘余アルトキハ之ヲ政府ニ納付スルコト

日本銀行ハ右保有手形ニ付テハ特ニ必要アリト認メタルモノヽ外權利保存行爲ヲ爲スヲ要セサルコト

二　第一ノ三及四ノ場合ニ於テ政府カ日本銀行ニ對シ補償ヲ爲シタル

トキハ日本銀行ハ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除スルコト。但シ免除セラレタル震災手形債務ノ擔保タル震災手形ハ之ヲ日本銀行ニ譲渡サシメ日本銀行ハ右譲渡ヲ受ケタル手形ヲ政府ノ爲ニ保有シ入金アリタルトキハ其ノ金額ヲ以テ先ツ日本銀行ノ損失額ガ一億圓ヲ超過シタル爲同行ガ補償ヲ受ケザル金額ノ返償ニ充當シ尚剩余アルトキハ之ヲ政府ニ納付スルコト

日本銀行ハ右保有手形ニ付テハ特ニ必要アリト認メタルモノノ外權利保存行爲ヲ爲スヲ要セザルコト

新聞發表

二、七、一六

震災手形ノ處理方針

第一　日本銀行カ震災手形ニ依リ特別融通ヲ爲シタル金額中補償ヲ爲ス金額ハ左記(イ)ノ基準ニ依リ之ヲ決定スルト共ニ震災手形善後處理法ニ依ル貸付ニ關シ左記(ロ)ノ方針ヲ採ルコト

一　銀行カ破産又ハ清算中ノ場合ニ於テハ

(イ)日本銀行ノ割引セル震災手形中其ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルル金額ニ付銀行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使シ尙回收スルコト能ハスト認メラルル金額ヲ補償スルコト

(ロ)善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲ササルコト

二　銀行カ休業中ノ場合又ハ之ニ準スヘキ場合ニ於テ其ノ整理存續ヘ

(ロ)同ヲ含ム）ノ見込ナキモノニ付テハ

(イ)補償ヲ爲ス金額ヲ決定スル基準ハ一ノ(イ)ニ同シ

(ロ)善後處理法ニ依ル賞付ヲ爲サヽルコト

二　銀行カ保証中ノ場合又ハ之ニ準スヘキ場合ニ於テ其ノ整理存額（合同ヲ含ム）ノ見込アルモノニ付テハ

(イ)日本銀行ノ割引セル震災手形中其ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルル金額ヲ少クトモ左記條件ニ依リ補償スルコト

右補償金額ハ該銀行ノ整理存額上必要ナル限度内タルヘキコト

1、積立金ノ全額ヲ取崩スコト

2、銀行ノ整理存額ヲ書セサル程度ニ於テ十分ナル減額減配ヲ爲スコト

ろ、銀行ノ重役カ組合債務ノ提供ヲ爲スコト

(ロ) 善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲スコト

四　銀行カ營業停止中ナルモ少クトモ三、(イ)ノ1及2ノ監理條件ヲ實行シタル場合ニ於テハ

(イ) 日本銀行ノ割引セル震災手形中其ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ同時不能ト認メラルヽ金額ヲ補償スルコト

若補償金額ハ該銀行ノ整理存續上必要ナル範圍内タルヘキコト

(ロ) 善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲スコトト

五　銀行カ營業停止中ニシテ別段整理ヲ爲スノ要ナシト認メラルヽ場合ニ於テハ

(イ) 日本銀行ノ割引セル震災手形ノ擔保タル震災手形中同時不能ナルモ

(ハ)日本銀行ハ他ノ外国為替ニ関シ銀行ハ之ニ相當スル為替手形中国債不渡セラルル場合ニ於テハ

(ニ)善後處理法ニ依ル貸付ヲ爲スコトイ

第三　政府カ日本銀行ニ對シ利償ヲ爲シタルトキハ日本銀行ハ之ニ相當スル震災手形及之カ擔保タル罹災手形ヲ保有シ入金アリタルトキハ政府ニ納付スルコト

昭和二年八月十日

震災手形處理委員會會長
大藏大臣　三土忠造　殿

大藏大臣　三土忠造㊞

震災手形處理委員會第二回會議ハ七月二十九日午前九時半ヨリ大藏大臣官舍ニ於テ開會、會長委員及幹事全員出席、會長ヨリ山本委員辭任ニ付其ノ後任トシテ衆議院議員小泉策太郎氏就任セラレタル旨報告アリ次テ別紙議案ニ付審議致候處何レモ滿場一致ヲ以テ之ヲ可決シ午前十一時半散會致候條當日ノ議事要錄ト併セ此段及報告候也

大藏省

震災手形處理委員會第二回會議議事要錄

一、日時、昭和二年七月二十九日午前九時半開始
　　午前十一時半終了

一、場所、永田町大藏大臣官舍

一、出席者、會長委員及幹事全員

一、議案及會議顚末

(イ)議案第一號株式會社村井銀行ノ震災手形處理ノ件

別紙原案ニ付幹事及日本銀行側委員ヨリ說明アリ之ニ對シ左ノ如キ質問應答アリタル後委員ヨリ預金者カ其ノ預金ノ切捨ヲ受クル立場及國庫カ損失ヲ補償スル事實等ニ鑑ミ震災手形債權ノ取立ヲ最モ嚴重ニ行フコト及未拂込株金ヲ拂込シムルコト等ノ希望意見アリ全員之ニ贊成シ此ノ方針ヲ以テ處理スヘキ旨決定シ原案ニ付テハ異議ナク可決セリ

大藏省

(1) 未拂込株金ヲ拂込シムルヤ否ヤノ質問ニ對シテハ村井銀行株主ハ村井一族七名、村井姓ニ非サルモノ五名（皆取締役、監査役ニシテ事實村井一家ノ所有ニ屬ス）計十二名ニシテ村井本家ハ既ニ二百五十萬餘圓ノ私財提供ヲ爲シ居レルモ夫レ以上ノ株金拂込ハ事實困難ナリ然レ共村井本家ヲ除ク株主ヨリハ拂込ヲ爲サシムル筈ナル旨答辯アリ

(2) 預金切捨額ノ割合如何ノ質問ニ對シテハ未決定ナル旨答辯アリ

(ロ) 議案第二號株式會社小田原實業銀行ノ罹災手形處理ノ件

先ツ別紙原案ニ付幹事及日本銀行側委員ノ說明アリ議案第一號ニ對スルト同樣ノ意見アリテ原案通可決セリ

(ハ) 議案第三號株式會社臺灣銀行ノ罹災手形處理ノ件

ヤ頭ハ次拾ヤ以ヲ論歷次ハ手百兎ノ家ノ頭金ニ件ヤハ戻期ヤヤ可兎ヤヤ

ヤロイ氣末繼器金ヤ繼ヲ繼ヲ意見ヤ了見ニ次員金ヲ賀ヲ

繼ヲ繼兎ヤ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ

問繼答ヤヤヤヤヤ繼委員ヨヤ繼金答ヤ其ヤ繼金ヤ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ

繼兎繼案ニ付繼幸氣日本繼行繼委員ヨヤ了繼繼ヤ繼ヲ繼ヲ繼ヲ繼ヲ

(ハ) 繼案第一號株式會繼行ヘ繼罹災手形繼ヘ

繼案氣會繼繼末

問繼答ヤ會社委員氣繼事金員

繼繼ヤ末田繼大繼大繼官會

一日繼ヤ繼時二平分日二十氣日平繼十一繼半繼了

平繼氣繼半開繼

罹災手形處理委員會第二回會議議事要錄

(ハ)第三號第五號共産組織ノ組織ノ件

ハイ回答ノ意見ヲ以テ原案通可決ナリ

於テ原案ニ付幹事及日本興行銀行ノ委員ヨリ説明アリ委員ヨリ議案第一號ニ對スル同樣ノ意見アリテ原案通可決セリ

(ロ)第二號共産組織小田原實業組合ノ組織ノ件

(3)資金四拾萬ノ貸付ノ問題ニ關シ質問ヲ爲サントスル者ハ來月末ニ於テ質疑アリ

(イ)

(ロ)組織ノ共産共本案ヲ銀行主ヨリ提出セラレタル組織ハ組織ノ共産共本案ハ組織ニ二百正十萬圓ノ原資組織ノ組織及ハ事實關係ヲ以テ共一案ノ通(百二圓ハ)情十二名ニシテ共産本案ハ組織ニ二百正十共一案ノ通ナル者ハ共産ニ非サルモノ正名(者事務員)盛査員ニシテ事務ノ組織及ハ共産ニ關シテハ共産組織主ハ共

(ハ)來年度共産金ヲ組織スルハ否ヤノ質問ニ關シテハ共産組織主ハ共

別紙原案ニ付幹事ノ説明アリ委員ヨリ議案第一號ニ對スルト同樣ノ意見アリテ原案通可決セリ

大藏省

0000 1052

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

見テリテ原案通可決セリ

就テハ原案ニ特殊ノ利害ヲ有スル委員ヨリ動議提出アリ委員ヨリ動議第一號ニ提スルイ同對ノ意

議案第一號

株式會社村井銀行ノ震災手形處理ノ件

一、日本銀行ノ割引セル株式會社村井銀行ノ震災手形千四百四十六萬二千五百十七圓九錢ノ擔保タル震災手形ノ取立ニヨリ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通高橋善郎ヲ債務者トスルモノ外二百十一口合計千四百四十四萬三千二百四十六圓七錢アルニ付同行ニ對スル融通額中金千四百四十一萬八千四百二十圓六錢ニ付テハ日本銀行ニ對シ之ヲ補償シ日本銀行ハ株式會社村井銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除スルコト

大藏省

0000 1053

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第一號説明）

一、株式會社村井銀行ハ昭和二年三月二十二日以來休業中ナリシ處同行ノ資産狀態ハ大体別紙ノ通リニシテ新銀行ヲ設立シ之ニ其資産負債ヲ繼承セシムル計劃ナリ

二、株式會社村井銀行ノ震災手形ニ對シ日本銀行ヨリ現ニ千四百四十六萬二千五百十七圓九錢ノ特別融通ヲ爲シ居ル處同行ニ對シテハ右計劃カ實行セラルルニ至ラハ同行ニ對スル融通額中金千四百四十一萬八千四百二十圓六錢ニ付テハ日本銀行ニ對シ之ヲ補償シ日本銀行ハ株式會社村井銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除セントス

三、株式會社村井銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ且其ノ整理條件

大藏省

ハ左記ノ如ク實行スルモノナリ

1、積立金三百二十五萬圓ヲ取崩ス豫定ナリ（退職慰勞金ヲ除ク）

2、株式會社村井銀行ノ拂込濟資本金五百十二萬五千圓（公稱資本金千二十五萬圓ナリ）ノ全部ヲ以テ缺損補塡ニ充當スル豫定ナリ

3、株式會社村井銀行ノ重役ハ金二百五十三萬五千九百二十四圓七十五錢ニ相當スル私財ヲ提供スル豫定ナリ

村井銀行　昭

資産		相殺額	資産査定額	損又ハ益	負債
貸出金及支拂承諾見返	52.682.722 24	5.084.288 46	10.427.966 47	37.140.467 31	拂込済資本金
他店貸	300.923 45	132.057 22	154.569 89	14.295 78	積立金
					退職慰労金
預ケ金	4.963.120 01	4.086 18	4.959.033 83	0	諸預金
所有ニ係ル証券	3.902.822.80		4.033.157 55	130.326 75	
貸付〃	274.300—		186.100—	88.200—	支拂承諾
土地建物	4.380.266 29		2.385.000—	1.995.266 29	借入金
什器	197.878 46		66.129—	131.749 46	コールマネー
假拂金	109.438—		90.000—	19.438—	假受金
雜勘定	411.061 48		82.842 31	328.219 17	未拂利息経費支拂
現金	628.643 04		628.643 04	0	給付補塡備金
損失	999.185 32		0	999.185 32	他店借
	68.820.371 09	5.220.432 41	23.013.444 09	40.586.494 59	
		担保付負債額	− 2.587.579 48	− 5.125.000—	←―――
			20.425.864 61	− 3.250.000—	←―――
				−14.417.668 16	←―――
		重投提供資産	+ 2.535.924 75	−2.535.924 75	
		合計	22.961.789 36	15.257.901 68	
切捨ヲ受ケザル負債ノ支拂資金			− 1.660.197 33	—	
切捨ヲ受クル〃			21.301.592 03	15.257.901 68	

0000 1055

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

村井銀行

明

資産		相殺額	資産査定額	損又ハ益	負債
貸出金及支拂承諾見返	52.682.722 24	5.084.288 46	10.427.966 47	37.140.467 31	拂込済資本金 積立金
他店貸	300.923 45	132.037 22	154.367 89	14.275 79	退職慰労金
預ケ金	4.963.120 01	4.086 18	4.959.033 83	0	諸預金
所有ニ係ル有價証券	3.902.822.80		4.033.157 55	130.326 75	
貸付 〃	274.300—		186.100—	88.200—	支拂承諾
土地建物	4.380.266 29		2.385.000—	1.995.266 29	借入金
什器	197.878 46		66.129—	131.749 46	コールマネー
假拂金	109.438—		90.000—	19.438—	假受金
雜勘定	411,061 48		82.842 31	328.219 17	未拂利息 経費支拂
現金	628.643 04		628.643 04	0	給付補填備金
損失	999.185 32		0	999.185 32	他店
	68.820.371 09	5.220.432 41	23.013.444 09	40.886.494 59	
		担保付負債額	- 2.587.579 48	- 5.125.000—	←―――――
			20.425.864 61	- 3.250.000—	←―――――
				-14.417.668 16	←―――――
		重役提供資産	+ 2.535.924 75	- 2.535.924 75	
		合計	22.961.789 36	15.257.901 68	
		切捨ヲ受ケザル負債・支拂資金	- 1.660.197 33	—	
		切捨ヲ受クル 〃	21.301.592 03	15.257.901 68	

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

銀行　　昭和二年六月三十日現在

査定額	損又ハ益	負債		相殺額	担保付負債額	無担保負債額
7.966 47	37.140.467 31	拂込済資本金	5.125.000—			5.125.000—
		積立金	3.250.000—			3.250.000—
4.567 89	14.275 29					
		退職慰労金	262.666 20			262.666 20 △
7.033 83	0					
		諸預金	40.445.227 29	4.764.288 46	100.507 25	35.580.431 58 ※
3.157 55	130.326 75					
6.100—	88.200—	支拂承諾	677.760 72	331.124 03		346.638 87 ※
5.000—	1.975.266 29	借入金	16.904.738 37		2.487.070 23	14.417.668 16
6.129—	131.747 46	コールマネー	200.000—			200.000— ※
0.000—	17.438—	假受金	21.017 88			21.017 88 △
2.842 31	328.217 17	未拂利息及経費支拂元	1.357.788 66			1.357.788 66 △
8.643 04	0	給付補填備金	18.522 02			18.522 02 △
0	999.186 32	他店借	557.443 16	125.017 22		432.423 24 ※
3.444 09	40.586.494 89		68.820.371 09	5.220.432 41	2.587.577 48	61.012.357 20
7.577 45	-5.125.000—	←拂込済資本金→				5.125.000—
2.864 61	-3.250.000—	←積立金→				3.250.000—
	-14.417.668 16	←震災手形補償額→				14.417.668 16
5.924 75	-2.535.924 75					
1.789 36	15.257.901 68				実際負債額	38.217.691.04
0 177 33	—				切捨ヲ受ケル額	1.660.177 33 △
1.572 03	15.257.901 68				切捨ヲ受ケル額	36.557.493 71 ※

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第二號

株式會社小田原實業銀行ノ震災手形處理ノ件

一、日本銀行ノ割引セル株式會社小田原實業銀行ノ震災手形四十五萬五千四百八十二圓二十四錢ノ擔保タル震災手形ノ取立ニヨリ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通小川方成ヲ債務者トスルモノノ外四口合計九萬一千百五十五圓八十二錢アルニ付同行ニ對スル融通額中金九萬一千九十六圓四十四錢（同行整理案所定額）ニ付テハ日本銀行ニ對シ之ヲ補償シ日本銀行ハ株式會社小田原實業銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除スルコト

二、日本銀行カ株式會社小田原實業銀行ニ對シ割引セル震災手形ノ利益中昭和二年七月十六日以前ノ未拂分四萬一千百四十八圓七十一錢ハ回收不能

大藏省

0000 1059

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

昨二年十月十六日現在ノ未拂金四萬一千百四十八圓十一錢ハ四海水産株式會社ニ對シ日本興行銀行ヨリ株式會社小田原實業組合ニ貸付ケタル資金ニ付テハ中日本興行銀行ニ於テ其債權ヲ放棄シ其債務ヲ株式會社小田原實業組合ニ引受ケシメタル結果ニ基キ日本興行銀行ニ於テ其債權ヲ放棄スルニ際

（議案第二號說明）

一、株式會社小田原實業銀行ハ大正十四年九月二十六日以來休業中ナリシ處別紙同行整理案ニ依リ株式會社川崎銀行援助ノ下ニ株式會社明和銀行ヲ新設シ整理スルコトトナリタリ

二、株式會社小田原實業銀行ノ震災手形ニ對シ日本銀行ヨリ現ニ四十五萬五千四百八十二圓二十四錢ノ特別融通ヲ爲シ居ル處同行ヨリハ別紙整理案ニ依リ

(イ) 右金額ノ二割卽チ九萬一千九十六圓四十五錢ヲ切捨テ尙未拂利息ハ株式會社明和銀行開業ノ日（昭和二年七月十六日）迄ノ分ヲ免除スルコト

(ロ) 切捨後ノ殘元本ニ對シテハ震災手形善後處理法ノ適用ヲ受クルコト

四、八十錢ニ據ツテハ震災手形善後處理法ノ適用モ受ケイ

三、前號一ニ對スル殘額ヲ整理ツヽ株式會社明和銀行ニ於テ殘額三十六萬四千三百八十六圓

大藏省

0000 1061

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

(四)四銀行ノ整理ノ為ニ本ニ提ッテハ震災手形善後融通ノ用途ヲ受クルヒイ

ロイ

株式會社鴻池銀行關業ノ日（大正二年十月十六日）迄ノ分ヲ除外シ其ノ金額ノ二割四厘ヲ以テ高一千九

十六圓四十五錢ヲ問題ヲ尚未拂戻息

ニ過ギ

千四百八十二圓二十四錢ノ拂戻額ヲ差引ヒタル同行ヒリハ拂戻整理

二、株式會社小田原實業銀行ヲ關ル震災手形ニ關シ日本銀行ヒリ四十五萬正

拂戻ヲ整理スルヒイイヒリ

拂戻同行整理案ニ過ギ株式會社鴻池銀行ノ方ニ株式會社鴻池銀行ヲ

一、株式會社小田原實業銀行ハ大五十四年九月二十六日以來休業中ナリ

（鴻案第二號參照）

ヲ日本銀行ニ願出テ日本銀行ヨリハ大藏大臣ニ對シ其ノ承諾方ニ付裏申

中ナリ

三、株式會社小田原實業銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決

定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ且其ノ整理條

件ハ左記ノ如ク實行スルモノナリ

1、積立金ハ存在セズ從テ取崩鑑地ナシ（仝行ハ大正十三年十一月十二日

小田原通商、小田原、會我、國府津ノ四銀行ヲ合併シテ新立シタル

モノニシテ未タ積立金ナシ）

2、株式會社小田原實業銀行ノ拂込濟資本金九十萬圓（公稱資本金二百

萬圓ナリ）ノ全部ヲ以テ缺損補塡ニ充當シ株式會社明和銀行開業後

三月內ニ解散スルノ豫定ナリ

0000 1062

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

3、株式會社小田原實業銀行ノ重役ハ金四十萬圓ニ相當スル私財ヲ提供セリ

大藏省

0000 1063

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

株式會社小田原實業銀行整理案　（昭和貳年壹月二十九日）

大村恂太郎

一　公金預金ハ切捨ヲ爲サス無利息十二ケ年賦トシ初頭ノ五ケ年間ニ元本ノ百分ノ七宛次ノ三ケ年間ニ百分ノ八宛次ノ三ケ年間ニ百分ノ十宛最後ノ年ニ殘額全部ヲ各其年末ニ於テ支拂フ事

二　貯蓄預金及五拾圓以下ノ一般預金ハ無條件支拂ヲナス事

三　前項以外ノ無擔保又ハ擔保切レ債權ニ對シテハ其元本二割ノ切捨テノ承諾ヲ受クル事

但シ（イ）其利息債權ニ對シテハ後記新銀行開店ノ當日迄拋棄ノ承諾ヲ受クル事

（ロ）本項切捨ニヨリ五拾圓以下トナリタル預金ニ對シテハ五拾圓ヲ支拂フ事

四　諸種有擔保債權ニ對スル未拂利息ハ其半額拋棄ノ承諾ヲ受クル事

五　本行缺損ノ補塡トシテ重役及其關係者ニ於テ金四拾萬圓ヲ出捐スル事

拂ヒ

モノ　料亭會社小田原實業銀行ハ金四十萬圓ニ時當ル為ス為ニ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

六　本整理案ニ對シ知レタル總債權者カ承諾ヲ與ヘタルトキ又ハ承諾ヲ爲スヘキ見込立チタルトキハ新銀行ヲ設立シ資產負債ノ均衡シタル本行ノ現在債權其他一切ノ財產ヲ包括シテ讓渡其他ノ方法ニヨリ之レヲ新銀行ニ繼承セシメ之レニヨリ受クル金額ヲ以テ本行カ整理事務ヲ遂行スル事

七　新銀行設立後前項ニヨリ本行カ整理事務ヲ處理スルニ至リタルトキハ總債權者ニ對シ上記ノ條件ノ下ニ即時拂戻ヲ實行スル事尙其拂戻ハ新銀行ヲシテ代理支拂ヲ爲サシムル事

八　新銀行ノ資本金ハ金參百萬圓トシ四分ノ一拂込ヲ以テ其業務ヲ開始スル事

但シ壹株ノ金額五拾圓總株數六萬株トス

九　新銀行株式ノ內參萬株ニ對シテハ左記各項ニヨリ其損害率ニ按分シテ優先應募ノ權利ヲ有スルモノトス

イ　第三項ノ切捨ヲ受ケタル債權者

ロ　本行ノ株主

ハ　本行整理ニ際シ出捐ヲナシタル重役及關係者

十　前項以外ノ參萬株及前項ニ依リ引受ナキ株式ニ對シテハ新銀行設立發起人ニ於テ之レヲ引受ケ適宜處理スル事

十一　新銀行ノ重役ハ神奈川縣知事ニ其選定ヲ依頼スル事

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（第三號）

契約書

株式會社川崎銀行（以下甲ト稱ス）ハ目下整理ノ爲メ休業中ナル株式會社小田原實業銀行（以下乙ト稱ス）救濟ノ件ニ關シ大藏省神奈川縣廳及ヒ日本銀行ノ御懇命ニ依リ別紙大村恂太郎氏ノ調査作成ニ係ル整理案（以下單ニ整理案ト稱ス）ニ基キ乙及其重役並ニ關係者カ誠意ヲ以テ整理案件ヲ遂行セラルヽニ於テハ新銀行ヲ設立シテ專ラ前後ノ事ニ當リ以テ地方金融上ニ對シ奉公ノ實ヲ致サントスルモノニシテ乙ノ救濟ニ付キ甲乙契約スルコト左ノ如シ

第壹條　甲ハ乙ノ委託ニヨリ整理案ニ基キ乙ノ整理ヲ援助スル爲メ普通銀行業ヲ營ムヲ目的トスル株式會社資本金參百萬圓之ヲ六萬株ニ分チ壹株ノ金額五拾圓第壹回拂込金各株ニ付キ四分ノ壹本店及支店ヲ乙ノ現在本店及支店所在地トスル外支店ヲ横濱市ニ置ク新銀行（以下丙ト稱ス）ヲ發起設立スルモノトス

第貳條　乙ハ第拾條ニヨル株主總會承認後遲滯ナク乙ニ對スル知レタル

總債權者ヲシテ整理案各項ニ據ル辨濟方法ニ異議ナク其全部ノ承諾ヲ爲サシムル手續ヲ爲スモノトス

第參條　乙ニ於テ前條ノ手續ヲ完了シタルトキハ甲ハ丙ヲシテ開業セシムルモノトス

丙カ開業シタルトキハ甲ハ丙ヲシテ乙ヨリ別紙乙ノ資產負債表中資產ノ部拂込未濟資本金ヲ控除シタル資產全部ヲ總括シテ讓受ケシメ且同表負債ノ部中公金預金總計額百貳萬四千六百八拾九圓七拾五錢參厘ノ債務ハ債權者ノ同意ヲ得テ丙ヲシテ整理案ニ基キ引受ケシムルモノトス

第四條　前條負債一部引受並ニ資產讓受ケノ對價トシテ金參百九十貳萬六千六百八拾九圓貳拾八錢ヲ丙ヨリ乙ニ支拂ヒ乙ハ其代金並ニ重役及其關係者ノ缺損補塡トシテ出捐スル金四拾萬圓ヲ以テ整理案ニ基キ辨濟其他ノ手續ヲ爲シ以テ乙ノ株金以外ノ債務一切ノ整理ヲ完了スルモノトス

但其支拂事務ハ之ヲ丙ニ依托シテ代理執行セシメ丙ハ其支拂實

行ノ責ニ任スルモノトス

前項丙カ乙ニ支拂フヘキ資產負債讓受代金ハ代理支拂ノ基金ニ振替充當スルモノトス

第五條　乙ヨリ丙ニ對スル第參條ニヨル財產權利一切ノ總括讓渡並ニ丙カ乙ノ債務一部引受ニ付キ引渡登記其他一切法律上ノ手續ヲ乙ニ於テ責任ヲ負ヒ丙ニ對シ直接履行スヘキモノトス

第六條　乙カ第參條及第四條ニヨリ債務ノ整理ヲ爲シ得ルニ至リタルトキ卽チ丙ノ開業後參ケ月以內ニ乙ハ解散シ淸算手續ヲ爲スモノトス

但前項淸算手續ニ關スル費用ハ丙ニ於テ負擔スルコト

第七條　乙ハ別紙資產負債表ノ資產ニ對シ丙ニ總括讓渡引渡ヲ爲ス迄善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ保存管理シ甲及丙ニ對シ損害其他一切ノ迷惑ヲ及ホサヽルコトヲ注意シ若シ甲及丙ニ損害等ヲ生スル惧アルトキハ甲ニ遲滯ナク通知ヲ爲シ甲乙協議ノ上適當ナル方法ヲ講スルハ勿論甲ハ何時ニテモ乙ノ資產並ニ諸帳簿書類等

ノ閲覧及調査ヲ爲シ又ハ乙ニ對シ必要ナル助言若クハ要求ヲ爲スコトヲ得ルモノトス

第八條　乙ハ甲及丙ニ對シ其要求アルトキハ何時ニテモ本契約及整理案ノ實行ニ必要ナル行爲若クハ手續一切ヲ爲シ又ハ證書類ヲ作成調印シ差入ルヘキモノトス

第九條　甲カ第壹條ニヨリ發起設立スル新銀行丙ノ株式引受事業其他設立及認可申請ニ關スル手續等ハ別紙整理案ノ趣旨ニ基キ甲ニ於テ責任ヲ以テ爲スヘキモノトス

第拾條　乙ノ株主總會ニ於テ整理案並ニ本契約ノ承認ヲ得且ツ知レタル總債權者ノ同意ヲ受クヘキ見込ミ立チタルトキハ甲ハ新銀行丙ノ設立行爲ニ著手スヘキモノトス

第拾壹條　乙及乙ノ重役並ニ其關係者ニ於テ本契約ニ違反シ若クハ整理案ノ遂行ニ誠實ヲ缺キタル行爲アリト甲ニ於テ認メタルトキハ甲ニ於テ何時ニテモ本契約ヲ解除スルコトヲ得ヘシ

右契約ノ證トシテ同文貳通ヲ作リ各自其壹通ヲ分有スルモノ也

昭和貳年壹月二十七日

株式會社川崎銀行
取締役頭取　記名　闕印

株式會社小田原實業銀行
取締役、監査役　記名　闕印

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

資産負債一

大正十五年十月三十日現在

資産

科目	帳簿金額		整理ニ伴フ欠損見込額 減少高 債務ト相殺シタル	金額		債権被害分ヲ減ジタル	金額		欠損見込額		増加高 金額		純資産額		科目	帳簿金額	
諸受取金	1,038,836	485	預り金	338,066	247	負債金	2,261	500	2,221,062	008			3,326,224	791	諸預り金	408,069	72
地店ヘ貸	200,326	660	地店借	16,378	160		—	—	3,842	810			0		四十年分代時系数定神戸明電、紙店代理店	164,148	62
預り金	8,308	180											8,308	180	計南明電代理店	8,140	68
有価証券	212,850	160				地店借	18,838	620	42,281	280			142,662	080		7,153	04
						預り金	19,628	000									
営業用土地建物什器	196,672	680							13,128	000			161,418	080	借入金	189,332	32
所有不動産	372,921	230							168,038	440			204,238	790	コール市場	103,130	47
															当座預金借越	3,284	18
未収利息	0										100,000	000	100,000	000			
現金	42,662	147											42,662	147	地店借	30,801	04
株式未拂金	1,100,000	000											1,100,000	000	株式未拂金	3,808	12
仮拂金	44,762	794							8,722	124			16,044	200	未拂利息	29,111	07
															未拂配当金	1,260	70
震災ニ依ル火災保険料	34,238	041							64,358	288			0				
															仮受金	131,063	70
処損金	488,736	118							248,736	718			0				
															算盤用信販賃貸利子税	318	81
															資本金	1,000,000	00
整理勘定											2,374,680	907	2,374,680	907			
															別途仮受金	276,626	06
															未拂株入金		
															利息		
合計	5,372,440	400		411,034	357		14,284	020	2,240,981	807	2,474,680	907	8,061,285	087		5,344,520	40

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

資産負債表

大正十五年十月三十日現在

株式會社小田原實業銀行

資産				負債															
資産						整理並其他見込收益													
	增加高					減少高									增加高				
出資額	金額		純資産額	科目	帳簿金額	債權ノ相殺ノモノ			擔保權分ニ充テタル			支拂ノ要ナキモノ			金額		純負債額		
						科目	金額		科目	金額									
008			3,321,654	737	諸預ノ金	5,048,269	376	受出金	1,324,086	249	所有債權証券	270,583	000					2,04[illegible]	639
											受出金	4,781,500							
870			0	日本銀行代理店勘定 神奈川県農業銀行代理店	11,298	670												11,298	670
			8,308	180		840	630											840	630
760			174,662	182	横浜代理店	7,193	040											7,193	040
					借入金	1,442,392	210											1,442,392	210
000			16,418	080	コール市場	203,130	470											203,130	470
040			214,739	490															
					當座預金借越	37,188	480											37,188	480
	100,000	000	100,000	000															
			43,869	491	他店借	30,601	040	他店貸	16,378	180	所有債權証券	14,813	820					[illegible]	374
			1,100,000	000	社債償還金	3,808	128											3,808	128
938			16,044	260	未拂利息	29,111	077											29,111	077
					未拂配當金	1,260	770											1,260	770
288			0																
					假受金	131,063	700							2,248	260			133,311	960
718			0																
					第一種所得稅及臨時利子稅	318	810											318	810
					資本金	2,000,000	000											2,000,000	000
	2,334,688	907	2,334,688	907															
					別途積立金	276,538	060											276,538	060
					未拂繰入金														
					利息											136,081	360	136,081	360
907	2,434,688	907	8,261,185	483		8,044,680	470		1,811,034	277		3,084,870	820	2,248	260	136,081	360	8,011,115	048

議案第三號

株式會社臺灣銀行ノ震災手形處理ノ件

日本銀行ノ割引セル株式會社臺灣銀行ノ震災手形九千九百七十四萬六千八百圓ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通合資會社山本總本店ヲ債務者トスルモノ外六十三口合計四千六百五萬六百七十四圓六十五錢アルニ付同行ニ對スル融通額中四千六百萬圓ニ付テハ日本銀行ニ對シ之ヲ補償シ日本銀行ハ株式會社臺灣銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除スルコト

大藏省

0000 1074

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ニ於テハ日本興業銀行ニ於テハ株式會社興業銀行ニ於テハ

高六百七十四圓六十五錢ニ対シ同行ニ於ケル繰越勘中四千六百萬圓ニ

ハ組合資金ヲ以テ出本金ヲ以テ資本金ヲ以テ六十三口合計四千六百五

八百圓ノ繰越ヲ以テ新ニ立ニ分ノ固定不動ノ組織ヲ以テ株式會社ヲ

日本興業銀行ノ設立年度ニ於テ株式會社臺灣興業銀行ノ設立年度ニ於テ

株式會社臺灣興業銀行ノ設立年度ニ於テ

臨時第三號

（議案第三號說明）

一、株式會社臺灣銀行ハ大正十四年九月公稱資本金六千萬圓（其ノ拂込濟額五千二百五十萬圓）ノ四分ノ一ヲ切捨、拂込濟額壹千三百十二萬五千圓及積立金壹千四百九十四萬五千餘圓ヲ以テ滯債權ノ償却ニ充當シタルカ更ニ本年七月臺灣銀行調査會ノ議ニ基キ整理ヲ斷行スルコトトナリタリ

二、株式會社臺灣銀行ハ本年七月十六日滯貨手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル滯貨手形ノ處理方針第一中四ノ場合ニ該當シ且前述ノ臺灣銀行調査會ノ議ニ基キ決定シタル整理案ニ於テハ

1、積立金百九十五萬五千圓ノ全額ヲ取崩スコト

2、臺灣銀行ノ公稱資本金四千五百萬圓ヲ壹千五百萬圓ニ減少スルコト

大藏省

大藏省

リナノモルストスルモノナリ

（原文カタカナ）

（原文カタカナ）

1、[illegible]（[illegible]ノ為メ）国債ニ[illegible]ノ色彩ヲ[illegible]ルコトハ[illegible]

2、[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]ルコトヲ[illegible]

3、[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]ルコトヲ[illegible]

4、[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]ルコトヲ[illegible]

5、[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ノ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]ルコトヲ[illegible]

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第三號參考

大藏省

0000 1077

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

臺灣銀行ノ基礎ヲ鞏固ナラシムルノ方策

昭和二年七月十四日
（臺灣銀行調査會ノ議）
ニ基キ決定

第一　臺灣銀行カ多額ノ缺陷ヲ擁シ其ノ基礎ノ安定ヲ缺クニ至リタルハ畢竟其ノ本來ノ使命ヲ逸脫シ放漫偏倚ノ貸出ヲ敢テシタルカ爲ニ外ナラス故ニ今後ニ於ケル同行ノ營業方針ハ本來ノ使命タル臺灣ニ於ケル產業資金ノ供給ヲ以テ中心トシ其ノ餘力ヲ以テ南支南洋ニ於ケル外國爲替業務ニ當ラシムルヲ至當ナリト認ム

第二　臺灣銀行ノ資產ニ包藏スル缺陷ニ對シテハ左ノ方法ニ依リ之カ補塡ノ資源ヲ求ムルヲ適當ナリト認ム

(一)資本金ヲ三分ノ一ニ減少スルコト

(二)諸積立金ヲ取崩スコト

大藏省

0000 1078

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

(三)震災手形中震災手形處理委員會ノ議ヲ經テ相當債務額ノ免除ヲ受クルコト

(四)臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律ニ依リ融通ヲ受ケタル金額中特別融通損失審査會ノ決定ヲ經テ相當債務額ノ免除ヲ受クルコト

第三　臺灣銀行ノ將來ニ於ケル經營ニ關シテハ前記第一ノ方針ニ則リ左ノ改善ヲ加フルノ要アリト認ム

(一)內地ニ於ケル貸出ハ之ヲ爲サザルコト

(二)內地市場ニ於ケル「コール」ノ吸收ハ之ヲ爲サザルコト

(三)店舗ノ縮少廢止ヲ行フコト殊ニ倫敦支店及紐育出張所ニ對シテハ其ノ規模ヲ縮少スルコト

大藏省

(四)店舗ノ縮少廢止、役員行員ノ減員等ニ依リ極力經費ノ節約ヲ圖ルコト

第四　臺灣銀行ノ整理ハ鈴木商店關係貸出ニ對スル回收ノ程度如何ニ依ル處甚大ナルヲ以テ特ニ同行內ニ整理部ヲ設ケ其ノ組織ヲ充實シ嚴重ナル監督ヲ加フルノ要アリト認ム尙今後同店ニ對シ一切ノ貸增ヲ爲サザルハ勿論ナリトス

第五　臺灣銀行ノ主要債務タル「コール」ノ處置ニ付テハ臺灣銀行調査會ニ於テ具体的成案ヲ得ル迄暫定的ニ之カ返濟ノ猶豫ヲ得ツツアルノ狀態ナルカ此際本問題ノ解決ヲ遂クルハ同行ノ基礎ヲ鞏固ナラシムル所以ナルヲ以テ速ニ臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律ニ依リ資金ヲ融通シテ之カ返濟ヲ爲サシムルハ最モ必要ナル措置ナリト

認ム

第六　臺灣銀行券ノ保證發行ニ付テハ其ノ準備ヲ一層堅實ナラシムルノ要アリト認ム

第七　臺灣銀行ニ關スル金融制度上ノ改正ニ付テハ金融制度調査會ノ調査ニ俟ツヲ以テ適當ナリト認ム

大藏省

0000 1081
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

寫

昭和二年八月十日

震災手形處理委員會會長
大藏大臣　三土忠造殿

大藏大臣　三土忠造殿

震災手形處理委員會第二回會議ハ七月二十九日午前九時半ヨリ大藏大臣官舍ニ於テ開會、會長委員及幹事全員出席、會長ヨリ山本委員辭任ニ付其ノ後任トシテ衆議院議員小泉策太郎氏就任セラレタル旨報告アリ次テ別紙議案ニ付審議致候處何レモ滿場一致ヲ以テ之ヲ可決シ午前十一時半散會致候條當日ノ議事要錄ト併セ此段及報告候也

大藏省

大蔵省

震災手形處理委員會第二回會議議事要錄

一、日時、昭和二年七月二十九日午前九時半開始
　　午前十一時半終了

一、場所、永田町大藏大臣官舍

一、出席者、會長委員及幹事全員

一、議案及會議顚末

(イ)議案第一號株式會社村井銀行ノ震災手形處理ノ件

別紙原案ニ付幹事及日本銀行側委員ヨリ說明アリ之ニ對シ左ノ如キ質問應答アリタル後委員ヨリ預金者カ其ノ預金ノ切捨ヲ受クル立場及國庫カ損失ヲ補償スル事實等ニ鑑ミ震災手形償權ノ取立ヲ最モ嚴重ニ行フコト及未拂込株金ヲ拂込シムルコト等ノ希望意見アリ全員之ニ贊成シ此ノ方針ヲ以テ處理スヘキ旨決定シ原案ニ付テハ異議ナク可決セリ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ベキ旨発案ニ付キヘ異議ナシ而シテ此案ニ付キ政府ヘ建議スルコトニ決シ其文案ハ委員ニ一任スルコトニ決シ

(ハ)議案第二號株式會社小田原實業銀行ノ震災手形處理ノ件

右ハ震災手形ノ整理ニ關シ特別ノ事情アルヲ以テ其ノ取扱ヒ方ニ付キ政府ヘ建議スベキ旨発案ニ付キ幹事及日本銀行側委員ヨリ説明アリテ之ニ決シ其文案ハ委員ニ一任スルコトニ決シ

(ホ)議案第三號株式會社臺灣銀行ノ震災手形處理ノ件

右ハ震災手形ノ整理ニ關シ特別ノ事情アルヲ以テ其ノ取扱ヒ方ニ付キ政府ヘ建議スベキ旨発案ニ付キ幹事及日本銀行側委員ヨリ説明アリテ之ニ決シ其文案ハ委員ニ一任スルコトニ決シ

一、議案及會期延期

一、閉會ノ時刻　會長委員及幹事全員

一、散會ノ時刻　午前十一時半

一、日時　明治二十年十月二十六日　午前十時

震災手形處理委員會第二回會議筆記

(1)未拂込株金ヲ拂込シムルヤ否ヤノ質問ニ對シテハ村井銀行株主ハ村井一族七名、村井姓ニ非サルモノ五名（皆取締役、監査役ニシテ事實村井一家ノ所有ニ屬ス）計十二名ニシテ村井本家ハ既ニ二百五十萬餘圓ノ私財提供ヲ爲シ居レルモ夫レ以上ノ株金拂込ハ事實困難ナリ然レ共村井本家ヲ除ク株主ヨリハ拂込ヲ爲サシムル答ナル旨答辯アリ

(2)預金切捨額ノ割合如何ノ質問ニ對シテハ未決定ナル旨答辯アリ

(ロ)議案第二號株式會社小田原實業銀行ノ震災手形處理ノ件

先ツ別紙原案ニ付幹事及日本銀行側委員ノ説明アリ議案第一號ニ對スルト同樣ノ意見アリテ原案通可決セリ

(ハ)議案第三號株式會社臺灣銀行ノ震災手形處理ノ件

0000 1084
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

(ハ) 第案第三號株式會社臺灣銀行ノ設立年度豫算ノ件

イ 同株ノ意見アリテ原案通可決セリ

共ニ説明原案ニ付幹事及日本銀行開發員ノ説明アリ第一號ニ準ス

(ロ) 第案第二號株式會社小田原實業銀行ノ豫算ノ件

(S) 資金貸付ノ條件ノ如何ノ質問ニ對シテハ未だ定セラレ居答辯アリ

リテ

ハ 株主ヨリハ株式ノ共材共本案ヲ總ヲ株主ヨリハ株式ノ共材共本案ヲ總ヲ株主ヨリハ株式ノ共材共本案ヲ總ヲ株主ヨリハ株式ノ共材共本案ヲ總ヲ

萬圓四ノ株數ヲ減ジ株數ヲ減ジ株數ヲ減ジ株數ヲ減ジ株數ヲ減ジ株數ヲ減ジ

資材共一案ノ通ニ（スル）指十二名ニシテ材共本案ハ通ニ二百正十

共一遍ナ名、材共ニ非ザルモノ正名（書面）、盛査資ニシテ事

(I) 未幾ニ株金ヲ株ヲ百ヲ株ヲ株ヲ百ヲ株ヲ株ヲ百ヲ株

議案第一號

株式會社中井銀行ノ震災手形處理ノ件

日本銀行ノ割引セル株式會社中井銀行ノ震災手形二百三十五萬八千六百五十圓ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通リ合資會社木本商店ヲ債務者トスルモノ外十九口合計二百三十三萬六千八百五十八圓八十二錢アルニ付同行ニ對スル融通額金二百三十萬六百五十圓ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社中井銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除スルコト

大藏省

（議案第一號説明）

一、株式會社中井銀行ハ昭和二年三月十九日ヨリ休業中ナリシ處同行ノ資産狀態ハ大体別紙ノ通ニシテ新銀行ヲ設立シ之ニ其ノ資産負債ヲ繼承セシムル計畫ナリ

二、株式會社中井銀行ノ震災手形ニ對シ日本銀行ヨリ現ニ金二百三十五萬八千六百五十圓ノ特別融通ヲ爲シ居ル處仝行ニ對シテハ右計劃カ實行セラルルニ至ラハ同行ニ對スル融通額中金二百三十萬六百五十圓ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社中井銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除セントス

三、株式會社中井銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ且ツ其ノ整理條件ハ

[illegible]ノ通ニ時價ヲ以テ買戻スヘキモノ

百五十圓ニ付テハ之ヲ回收不能トシ共家ヲ日本銀行ハ株式會社中井銀行ニ六千八百五十八圓八十二錢ヲ以テ同行ニ提供シ爾後金二百三十萬六千圓ヲ會社中井銀行本店ニ貸付ヘシ其十六日金二百三十三萬五十圓ヲ銀行ハ震災手形ノ取立ニ當リ回收不能ト認メタルモノハ順次日本銀行ヘ賠償ヲ爲シ會社中井銀行ハ震災手形二百三十五萬八千六百

株式會社中井銀行ヘ貸付ノ件

議案第一號

左記ノ如ク實行スルモノナリ

1、積立金二百五十一萬四千圓ヲ取崩ス豫定ナリ（重役分退職慰勞金ヲ含ム）

2、株式會社中井銀行ノ拂込濟資本金五百萬圓（公稱資本金五百萬圓ナリ）ノ全部ヲ以テ缺損補塡ニ充當スル豫定ナリ

3、株式會社中井銀行ノ重役ハ金二百五十三萬圓ニ相當スル私財ヲ提供スル豫定ナリ

大藏省

中井銀行　昭和

資産		相殺額	資産査定額	損又ハ益	負債	
貸出金 支拂承諾見返 貸付有價証券	31.440.076 63	1.204.286 05	8.441.038 10	21.794.732 48	資本金(拂込済) 積立金	
他店貸	61.793 16	21.765 73	39.888 64	133 79	退職慰労金	
預ケ金	2.339.916 91	9.782 75	2.330.134 16	0	諸預金	
所有ス有價証券	1.651.025 17		1.278.990 70	372.034 47	支拂承諾	
土地建物及什器	3.326.650 33		3.143.370 11	183.280 22	借入金	
雜勘定	69.864 50		48.735 51	21.128 99	支拂匿名為替手形	
現金	244.062 251		244.062 251	0	預リ諸稅	
損失	292.350 32			292.350 32	未拂利息A 法費B	支拂元
					他店借	
	39.425.739 271	1.235.834 53	15.526.219 471	22.663.685 27		
担保付受債額			- 519.218 305	- 5.000.000 —	〃	
			15.007.001 166	- 2.450.000 —	〃	
				- 64.000 —	〃	
				- 2.300.650 —	〃	
				- 95.112 —	〃	
重役提供資産			+ 2.530.000 —	- 2.530.000 —		
			17.537.001 166	10.223.923 27		
切捨ヲ受ケザル負債，支拂基金			- 668.989 18			
切捨ヲ受ケル負債， 〃			16.868.011 986	10.223.923 27		

A 預金
B 收入

井　銀　行　　昭和二年七月三十一日現在　　秘

査定額	損又ハ益	負債		相殺額	担保付負債額	担保負債額
1038 10	2174752 48	資本金(拂込済)	5000000 —			5000000 —
		積立金	2450000 —			2450000 —
1888 64	133 79	退職慰労金	64000 —			64000 —
0134 16	0	諸預金	28192756 941	1204286 05	167552 445	26820918 476
8990 70	372034 47	支拂承諾	164473 77			164473 77
3370 11	183280 22	借入金	2662098 64	9782 75	351665 89	2300650 —
8735 51	21128 99	支拂送金為替手形	7320 79			7320 79
4062 251	0	預り諸税	77 35			77 35
	292350 32	未拂利息A 法費B 支拂元	764023 83			764023 83
		他店借	120987 95	21765 73		94223 22
219 471	22663685 27		39425739 271	1235834 53	519218 305	37670686 436
2218 305	-5000000 —	← 資本金(拂込済) →				-5000000 —
001 166	-2450000 —	← 積立金 →				-2450000 —
	- 64000 —	← 退職慰労金(車役分) →				- 64000 —
	-2300650 —	← 震災手形補償額 →				-2300650 —
	- 95112 —	← 震災手形利息免除額 →				- 95112 —
0000 —	-2530000 —					
001 166	10223923 27				実際負債額	27760924 436
5989 18					切捨ヲ受ケザル額	- 668989 18
011 986	10223928 27				切捨ヲ受クル額	27091935 256

A 預金利息(三月十八日迄ヲ見込其後ハ実際ノ計算)

B 収入利息及法費…十二月末日迄ノ計算.

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

備考

加滿屋銀行殘餘資產ヲ債務ニ割當ツル時ハ別表ノ如ク日本銀行ニ對シテハ一七、六一二圓一ノ割當額トナル

然ルニ日本銀行融通金ニ對スル本年九月末日迄ノ未拂利息ハ八七〇七六圓一六トナルヲ以テ右割當額ハ利息ノ一部ニ充當セラルヽニ過キス

依テ日本銀行融通金ノ元本全部ハ回收不能ナリ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第二號

株式會社加滿屋銀行ノ震災手形處理ノ件

一、日本銀行ノ割引セル株式會社加滿屋銀行ノ震災手形四十三万二千六百五十五圓五十七錢ノ擔保タル震災手形ノ取立ニヨリ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通リ山岸巌ヲ債務者トスルモノ外二十六口合計五十万八百九十一圓〇九錢アルニ付同行ニ對スル融通額金四十三万二千六百五十五圓五十七錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

大藏省

0000 1092

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

正十万圓ニ対シテハ之ヲ回収不能ノ業況ニ陥ラシメイ

十一回〇六圓ヲ以テ世間ニ接スル船舶金四十三万二千六百五十五圓

ヲ、限度ノ酌リ山崎盛三郎氏ニ於テ二十六口合計五十万八百六

十五圓五十万圓ノ融通ハ震災年額ノ東立ニヨリ回収不能ノ損失ヲ蒙ムル

日本興信ノ調査ヲ以テ株式會社加滿屋銀行ノ震災年額四十三万二千六百五

株式會社加滿屋銀行ノ整理ノ件

議案第二號

（議案第二號説明）

一、株式會社加滿屋銀行ハ大正十三年九月十五日ヨリ休業中ナリシ處昭和二年九月末日ヲ以テ任意解散ノ決議ヲ爲ス豫定ナリ

二、株式會社加滿屋銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形處理方針第一中二ノ場合ニ該當スルヲ以テ回收不能ト認メラルル融通金額四十三万二千六百五十五圓五十七錢ニ付テハ同行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スルモ同行ノ資産負債ハ別表ノ通リナルヲ以テ回收シ得ル金額ハ其ノ融通金ニ對スル延滯利息ニ充當セラレ元本金額ヲ減少セシムル結果ヲ生セズト認ム

大蔵省

0000 1093

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

加滿屋銀行資産負債

資産科目	帳簿價格	査定價額	摘要	負債科目
證券貸付	9,000 —	8		資本金
手形貸付	395,537 62	[illegible]		法定積立金
當座貸越	346,932 02	[illegible]		第一積立金
割引手形	56,953 02	0		建築積立金
保証債券見込	30,000 —	0		行員保証積立
他店へ貸	2,132 56	8[illegible] 56		當座預金
預金	754 91	498 32		特別當座預金
仮出金	751 34	300 —		定期預金
				特別定期預金
營業用什器	1,500 —	1,000 —		
抵當動産不動産	135,444 02	27,400 —		仮受金
				営口稅所得稅
現金在高	72 24	72 24		他店へ借
損失金	58,861 43	0		借入金
				再割引手形
				保証債券
合計	982,776 05	28,854 22		合計
		3,064 —	文中第二銀行ハ貴行ノ保証ニ依リ仕見ノ九月末迄ノ損益概算	
資産査定額		25,790 22		

負債科目
行員保証積立
第一建物保証
積金
保証債券
日本銀行借入金
合計

加満屋銀行資産負債表

昭和二年六月末日現在

科目	帳簿價格		査定價額		摘要
資本金	200,000	—	0		
法定積立金	50,000	—	0		
第二積立金	15,000	—	0		
建物積立金	14,000	—	0		
行員退職積立	83	28	83	28	
當座預金	15,429	75	3,161	51	内 6,755.25 高砂生命分見込 8,805.50 ハ支払済ノモノ見込
特別當座預金	7,428	87	17,428	87	
定期預金	60,406	98	2,406	98	内 60,000— ハ高砂生命分ニシテ 2,000— ハ法定ニ見込 加減積 50,000— ハ実際ハ之ハ他銀行債ハ金ニシテ 10,000— ハ行員ノ見込
特別定期預金	3,977	12	3,977	12	
假受金	5,678	07	0		全部実際ノ受ハ見込
第一種所得税	24	25	24	25	
他店勘借	5,101	16	0		全部実際ノ受ハ見込
借入金	50,000	—	0		内 60,000— ハ株主振込ニシテ 10,000— ハ行員ノ見込 20,000— ハ高砂生命ニ担保ヲ附シタルモノ見込
再割引手形	132,655	57	132,655	57	(担保手形 5,000,000 ノ内)
			(87,076	14)	昭和二年九月末迄見込ノ分 正金銀行 [illegible] 台湾銀行 [illegible] 加満屋商事ニ対シ信用状ノ為ノ手形 [illegible] 中加満屋銀行貸借ノ為ノ手形 [illegible]
保証債券	50,000	—	50,000	—	
合計	495,737	08	495,737	08	

資産負債表ノ配當計算

負債科目	帳簿査定額		配當見込	
行員退職積立	83	28	83	28
第一種所得税	24	25	24	25
預金	22,773	94	13,145	69
保証債券	50,000		1,224	—
日本銀行借入金	正味額 87,076 14 132,655 57		17,612	—
合計	495,737	08	30,209	22

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第三號

株式會社田中商業銀行ノ震災手形處理ノ件

一、日本銀行ノ割引セル株式會社田中商業銀行ノ震災手形四萬五千七十七圓十六錢ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノハ別表ノ通リ田澤廣吉ヲ債務者トスルモノ外二十一口合計四萬七千五百六十圓五十九錢アルニ付同行ニ對スル融通額金四萬五千七十七圓十六錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

大藏省

0000 1096

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第三號説明）

一、株式會社田中商業銀行ハ大正十二年九月以來休業仝様ノモノナリシ處大正十五年七月十二日和議認可決定セリ

二、株式會社田中商業銀行ハ本年七月十七日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中二ノ場合ニ該當スルヲ以テ回收不能ト認メラルル金額四萬五千七十七圓十六錢ニ付テハ同行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト仝様ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スルモ仝行ノ資産負債ハ別表ノ通リナルヲ以テ回收シ得ル金額ハ其ノ融通金ニ對スル延滯利息ニ充當セラレ元本金額ヲ減少セシムル結果ヲ生セスト認ム

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

株式會社田中商業銀行關係參考書

一、和議決定年月日　大正十五年七月十二日

二、和議條件

第一申立人ハ一般債權者ニ對スル債務ヲ左ノ方法ニヨリ完濟スル事

一銀行ノ有スル財産ノ内營業上必要ナル東京市日本橋區横山町三丁目六番地所在木造トタン葺二階建一棟建坪二十坪外二階十八坪及浴花局三〇〇番ノ電和加入權竝ニ金庫什器ヲ除クノ外ハ全部之ヲ換算シテ支拂資金ト爲ス事

二申立銀行ノ電役及家族ハ別紙債權ヲ拋棄竝ニ財産提供書表示ノ通リ各々債權ヲ拋棄シ且ツ財産ヲ銀行ヘ提供シ銀行ハ之ヲ換價シテ支拂資金ト爲ス事

金ヲ以テ事

六 前項ノ債務ヲ履行シタルトキハ債務者ハ遅滞ナク其ノ証書ヲ債務者ニ返還スル事

一 債務者ハ債権者ニ対シ債務ノ履行ニ関シ一切ノ報酬ヲ要セサル事

第一章 立人ハ一切ノ費用ニ関シ法ノ命スル所ニ依リ完納スル事

二 保証人

一 保証人ハ債務者ニ代リ債務ヲ履行シタルトキハ其ノ証書ヲ債務者ニ返還スル事

二 申立人ハ債務者ニ対シ債務ヲ履行シタルトキハ其ノ証書ヲ債務者ニ返還スル事

三 保証人ハ債務者ニ代リ債務ヲ履行シタルトキハ其ノ証書ヲ債務者ニ返還スル事

三〇〇番ノ債務証書ニ金壱拾万円ノ債務ヲ履行シタルトキハ債務者ハ其ノ証書ヲ債務者ニ返還スル事

六 債務者ハ債権者ニ対シ一切ノ報酬ヲ要セサル事

一 債務者ハ債権者ノ内営業上必要ナル東京市日本橋区蠣殻町三丁目

第一章 立人ハ一切ノ費用ニ関シ法ノ命スル所ニ依リ完納スル事

二 保証人

一 保証人ハ債務者ニ代リ債務ヲ履行シタルトキハ其ノ証書ヲ債務者ニ返還スル事

大正十五年十二月十二日

料友会堀田中商業組合関係者書

三 前二項ノ手続ハ和議認可決定確定ノ日ヨリ一箇月以内ニ行フ事

四 債権ハ訴訟手続其他適宜ノ方法ヲ以テ極力之ヲ取立テ大正十五年十二月二十五日ヲ初トシ爾後取立手続完了ニ至ル迄ハ毎年六月十二月ノ各二十五日取立金ヲ以テ支拂ヒヲ爲ス事此手続ハ大正十七年内ニハ全部完了スル事

五 前各項ノ資金ヲ以テ支拂ヲ爲シタル上若シ尚全部ノ支拂出来サル場合ハ残額ニ對シテハ各債権ノ當初ノ弁済期ヨリ起算シテ十箇年間据置キ爾後十年年賦ヲ以テ完済スル事

第二 右ノ方法ニヨリ各債権額ノ十分ノ七ノ支拂ヲ了シタルトキハ其餘ハ免除ヲ受クル事

第三 和議條件履行ニ付左記数項ニ依リ監査委員三名ヲ置ク

大蔵省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一和議提供者ハ和議條件履行ニ付監査委員ノ監督ヲ受ケ監査委員ニ於テ和議條件履行ニ關スル行爲ヲ自ラ爲ス可キ必要アル旨申出タルトキハ之ヲ代理セシムル事

二監査委員ノ任期ハ大正十七年十二月三十一日迄トス

但緊急ノ必要アルトキハ其後ニ於テモ任務ヲ行フコトヲ得

三監査委員ハ債權者坂部鑄太郎ノ代理人辯護士名川倪市本件整理委員辯護士佐々木亮次同管財人辯護士和光米房トス

四監査委員缺員ヲ生シタルトキハ和議債權者ノ集會ニ於テ之ヲ決定補充ス

五監査委員ノ報酬ハ各支拂期ニ於テ其支拂ニ充ツヘキ財産ノ百分ノ五宛ヲ佐々木和光兩監査委員ニ支拂フモノトス

正確ヲ期スル為ノ目的ヲ以テ清算委員ニ交渉シタルモノナリ

五、清算委員ノ聘請ハ各交渉際ニ於テ其交渉ニ於テ適ノ百分ノ百ノ割合ヲ以テ

第次ス

四、清算委員幹員ヲ定ムルニハ予ハ昭和五年十月十日ノ理事會ニ於テ之ヲ決定ス

定決ヲ以テ

員幹部士官ヲ以テ本案共同管理人ニ選任ス

三、清算委員ハ遺産管理人ノ職務ヲ遂行スル為メ

田中榮藏ノ遺産ハ其遺ニ於テ

二、清算委員ノ任期ハ次ノ五十名ノ任期ハ昭和十二年三月三十一日迄トス

ルイチハ之ヲ外国ノ事

一、昭和弗ノ清算ニ關スル事ハ自ラ可ク必ズ申出ヲ

一、昭和弗ノ清算ニ關スル事ハ清算委員ニ

債權拋棄並財産提供書

拋棄債權

債權者氏名	債權種別	債權額	摘要
田中榮藏	特別當座	一、三六一・二八	
田中三郎	同	五〇〇・〇〇	
田中ハナ	同	五三四・三八	
田中又次郎	同	三九・五〇	
田中喜代	同	一、三四〇・四六	
田中トヨ	同	一、九四三・一七	
田中ヨシ	同	三三、四六六・九一	
田中みち	同	二一八・六七	

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

田中	ふさ	同	二一八・六七
田中	ミヨ	同	三二四六六・六一
田中	イヨ	同	七六四三・一七
田中	勇介	同	一、三四〇・四六
田中	艾英雄	同	三六・五〇
田中	八七	同	五三四・三八
田中	三郎	同	四〇〇・〇〇
田中	榮蔵	神奈川縣	一、三六一・二五
鈴木	吾丸	静岡縣	一六・五〇
鈴木	利春	同	一六・五〇
鈴木	利雄	同	一六・五〇
鈴木	利夫	同	一六・五〇
鈴木	利春並相続人指名	同	一六・五〇

田中	榮一郎	同	二八・一七
田中	滋	同	九六・九〇
田中	新宅	同	一六一・八六
田中	榮藏	假勘定	三五、三九二・〇五
	計		七五、〇八三・三五

重役家族提供財産

神奈川縣藤澤町鵠沼字下岡

一宅地四百九十六坪

東京市日本橋區薬研堀町十九番地

一木造トタン葺平家建　一棟

建坪十七坪五合

坪数十分坪正合

一木造ストタン葺平家建　一棟

東京市日本橋區蠣殻町拾四十六番地

一金壱拾四百八十六円

神奈川縣鎌倉郡鎌倉町字下岡

重労働懲役終身

情　　廿五年〇八三・三五

田中榮藏　建築家　三五年三月二〇五

田中藤宇　同　一六一・八六

國中　巌　同　八六・八〇

田中榮一郎　同　二八・一廿

一木造トタン葺二階建　一棟

建坪階上十七坪五合階下十七坪五合

大蔵省

0000 1103

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

田中商業銀行　資産負債表

（資産）　　（負債）

科目	帳簿價格	査定價額	摘要	科目
拂込未済資本金	300.000—	0	田中一族關係、徴收不能	資本金
證書貸付	115.215.16			當座預金
手形貸付	107.846.78	18.990—		特別當座〃
當座貸越	16.444.81			定期〃
割引手形	534.412.73			
				借入金
預ケ金	1.619.09	1.619.09	日本臺湾銀行	
振替貯金	41.13	41.13		未割引手形
假拂金	455.51	455.51	裁判所預納金等	假勘定
有價証券	10.700.50	400—	一万円ハ借入金ト相殺	未經過割引料
營業用不動産	12.000—	6.000—		
〃 什器	1.800—	1.200—		
現金	345.37	345.37		
損失金	66.388.34	0		
合計	1.167.269.14	29.051.10		合計

資産査定價額中貸付金ノ回收ハ相當年數ヲ見込タルモノニシテ其間ニ於ケル諸經費等（年額六、七千円）ヲ償フニ足ラサルヲ以テ本行債権ノ元本回收ハ不可能ナリ。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

債表

昭和二年六月末日現在

（負債）

摘要	科目	帳簿價格	査定價額	摘要
族關係、徵收不能	資本金	500.000—	0	
	當座預金 特別當座 〃 定期 〃	166.348.947 209.781.387 19.606.55	395.732.864	
	借入金	186.712.49	186.712.49	一万円ハ有價証券ト相殺 〃 借入先、金沢銀行 宮崎良治 日本銀行 45.000.— 日本銀行分未払利息 3.932.86（昭和一年八月初旬）
政銀行	再割引手形	71.834.97	71.834.97	第百通信局、神戸岡崎東支、長崎支部
積金等	猶勘定	2.959.27	1.208.92	
ハ借入金ト相殺	未經過割引料	30.22	0	
	合計	1.167.269.814	655.489.244	

定價額中貸付金ノ回收ハ
收ヲ見込タルモノニシテ其間
ト詐欺等（年額六七千円）
ヲ生ヲサルヲ以テ表行債権
回收ハ不可能ナリ。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

寫

昭和二年九月六日

震災手形處理委員會會長
大藏大臣　三土忠造㊞

大藏大臣　三土忠造　殿

震災手形處理委員會第三回會議ノ件報告

震災手形處理委員會第三回會議ハ八月三十日午前九時半ヨリ大藏大臣官舍ニ於テ開會、三土會長、委員（富田委員及原委員缺席）及幹事全員出席シ別紙議案ニ付審議致候處何レモ兩場一致ヲ以テ之ヲ可決シ午前十時半散會致候條當日ノ議事要錄ト併セ此段及報告候也

0000 1106

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

震災手形處理委員會第三回會議議事要錄

一、日時　昭和二年八月三十日　午前九時半開始　午前十時半終了

一、場所　永田町大藏大臣官舍

一、出席者　會長　委員（富田委員及原委員缺席）及幹事全員

一、議事日程

㈠議案第一號

株式會社中井銀行ノ震災手形處理ノ件

㈡議案第二號

株式會社加洲屋銀行ノ震災手形處理ノ件

㈢議案第三號

株式會社田中商業銀行ノ震災手形處理ノ件

議事ニ先チ大蔵大臣ヨリ大蔵大臣官舍ニ於テ開會ノ予定ナリシ震災手形處理委員會第三回會議ヘ出席ノ旨ヲ報告ス

大蔵大臣　三土忠造

震災手形處理委員會第三回會議ヘ出席者

大蔵大臣　三土忠造㊞

震災手形處理委員會會長

昭和二年八月三十日

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

株友會役員中油業銀行ノ罹災手形調査ノ件

(二)議案第三號

株友會振興組合銀行ノ罹災手形調査ノ件

(三)議案第二號

株友會振興中央銀行ノ罹災手形調査ノ件

(一)議案第一號

一、開會日時　　同時ニ午八時三十分　午前十時半終了

一、出席者　　委員（高田委員及組合委員兼務）及幹事全員

一、場所　　永田町大蔵大臣官舎

一、日　　御

議事ヲ進行ス

(一)議案第一號

先ツ原案ニ付幹事ヨリ説明アリ次テ資産負債ノ内容及回收不能ト認メラレタル震災手形關係人ノ支拂能力等ノ點ニ付日本銀行側委員ヨリ説明アリ之ニ對シ左ノ如キ質問應答アリタル後異議ナク原案通可決セリ

(1)株式會社中井銀行ノ缺損ノ主ナルモノ如何ノ質問ニ對シテハ高田商會及上毛モスリン會社ニ對スル約壹千万圓外ニウサ島燐礦會社等ニ對スルモノアル旨ノ答辯アリ

(2)不動産價格ハ勸業銀行ノ鑑定價格ニ依リタル越アルモ

一、會議顚末

(2) 不動產貸附ハ傳業銀行ノ職務ニ屬シ[illegible]

リ

而シテ此ニモセ[illegible]

ヤモハ高田副會[illegible]

(1) 林先生並中井銀行ノ主ナル[illegible]

[illegible]答ヘタリ[illegible]

ニ付日本銀行委員ヨリ[illegible]

[illegible]不[illegible]

[illegible]

(一)[illegible]

一[illegible]

右ハ餘リ厳ニ失スルノ嫌ナキヤノ質問ニ對シテハ右ハ大体賣買價格ト鑑定價格トノ平均價格ニ當ル所謂査定賣買價格ニ依レルヲ以テ厳ニ失スルコトナキ旨實例ヲ述ヘテ答辯アリ

(二) 議案第二號

原案ニ付幹事及日本銀行側委員ノ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

(三) 議案第三號

原案ニ付幹事及日本銀行側委員ノ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

議案第一號

株式會社左右田銀行震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル株式會社左右田銀行ノ震災手形四百五十五萬千八百三十一圓四十七錢ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通鈴木文司ヲ債務者トスルモノ外二百三十三口合計三百八十三萬九百八十二圓八十三錢アルニ付同行ニ對スル融通額金三百八十三萬八千三百五十四圓〇八錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

大藏省

（議案第一號說明）

一、株式會社左右田銀行ハ昭和二年三月二十二日ヨリ休業中ナリシ處同行ノ資產狀態ハ大体別紙ノ通ニシテ他ノ銀行ニ其ノ資產負債ヲ繼承セシムル計畫ナリ

二、株式會社左右田銀行ノ震災手形ニ對シ日本銀行ヨリ現ニ金四百五十五萬千八百三十一圓四十七錢ノ特別融通ヲ爲シ居ル處同行ニ對シテハ右計畫ガ實行スルニ至ラバ同行ニ對スル融通額中金三百八十三萬八千三百五十四圓〇八錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社左右田銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除セントス

三、株式會社左右田銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ且ツ其ノ整理

大藏省

三、料友會振込ノ本田驗行ハ本年七月十六日罹災年紙臭匂委員會ニ於テ先家
　　ノ本田驗行ニ相當スル額ニ付テハ
　　百五十四圓〇八錢ニ付テハ文ヲ國庫不拔イ先家ヲ日本驗行ハ料友會振
　　出書ヲ實行スルニ至テハ同行ニ從スル額面中金三百八十三萬八千三
　　萬千八百三十一圓四十九錢ノ拂戻額ヲ當ル額同行ニ從ヲテハ
　　ノ料友會振込ノ本田驗行ノ額ニ付テハ日本驗行ヨリ更ニ金四百五十五
　　ハ拂戻セリ
　　ハ從來株主ハ大抵從業ノ重ニシテ給ノ給ニ其ノ資産負債ヲ繼承セ
　　ヲ以テ料友會振込ノ本田驗行ハ機時二年三月二十二日ヨリ中ノ臨時
　　行臨時總會ニ於テ解散ス
（第一號參照）

條件ハ左記ノ如ク實行スルモノナリ

1、積立金七萬圓ヲ取崩ス豫定ナリ

2、株式會社左右田銀行ノ拂込濟資本金二百五十萬圓（公稱資本金五百萬圓ナリ）ノ全部ヲ以テ欠損補塡ニ充當スル豫定ナリ

3、株式會社左右田銀行ノ重役ハ金三百八十七萬四千六百九十二圓三十二錢ニ相當スル私財ヲ提供スル豫定ナリ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

左右田銀行　　昭和

資産		相殺額	資産査定額	損益	負
貸出金及支拂承諾見返	22,116,892.12	2,106,037.68	6,583,527.79	13,427,326.65	拂込済資本
他店貸	197,710.71	51,684.82	124,493.72	21,532.17	積立金
預ケ金	738,306.56		738,306.56	0	諸預金
所有々價証券	3,316,750—		1,782,174.10	1,534,575.90	保証金
營業用土地建物	909,799.76		780,000—	129,799.76	他店借
什器	49,065.95		34,346.16	14,719.79	支拂承諾
所有不動産	342,814.10		329,505.60	13,308.50	コールマネー借入金
假拂金	28,812.45		6,093.09	22,719.36	雑勘定
現金及地金銀	61,596.37		61,596.37	0	給付補塡備金
損失金	965,608.31			965,608.31	未拂利息及社債支拂元
	28,727,356.33	2,157,719.50	10,440,063.39	16,129,593.44	
担保付負債額			-7,397,229.29	-2,500,000—	
			3,042,834.10	-70,000—	
				-3,838,354.02	
				-153,010.02	
重役提供資産（未拂込株金2,500,000—、本提供資産ノ一部ヲ以テ充當サレタルモノト看做ス）……			+3,874,692.32	-3,874,692.32	
			6,917,506.42	5,693,536.42	
切捨ヲ受ケサル負債ノ支拂基金			-461,756.06		
切捨ヲ受クル負債ノ　〃			6,455,750.36	5,693,536.42	

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

田　銀　行　　昭和二年八月三十一日現在　秘

資産査定額	損又ハ益	負債		相殺額	担保付負債額	無担保負債額
583527.29	13427.326.45	拂込済資本金	2500.000-			2500.000-
		積立金	70.000-			70.000-
244937.22	26535.27					
		諸預金	13.069.609.29	7725540.1	691.933.08	11.605.133.20
738.306.56	0					
		保証金	1.177.800.63	1.176.897.21		903.42
82174.10	1534595.20					
		他店借	135504.15	51.681.82		83.822.33
80.000-	129777.26					
		支拂承諾	156.586.46	156586.46		0
34346.16	18714.79					
		コールマネー	949992.20		684490-	265.502.20
29505.60	1330850	借入金	9.675.666.57		5.837.312.43	3.838.354.05
6093.09	22719.36	雜勘定	33409.77			33409.77
61596.37	0	給付補塡備金	2895.65			2895.65
	98.560.31	未拂利息及逸失拂戻	955.890.97		183.493.28	153010.62 / 194839.35 / 424547.23
40043.39	16129593.44		28.727.356.33	2157.919.50	7.397.229.29	19.172.407.54
397229.29	-2500000-	拂込済資本金				-2500.000-
42814.10	- 70000-	積立金				- 70.000-
	-3838.354.05	未償却損失補償額				-3838.354.05
	- 153.010.62	利子免除				- 153.010.62
74692.32	-374692.32					
17506.42	5693536.42				実際負債額	12.611.042.54
61756.06					切捨テ度ケサル額	- 461.756.06
55750.36	5093536.42				切捨テ度クル額	12.149.286.48

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第二號

株式會社福德銀行ノ震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル株式會社福德銀行ノ震災手形八萬七千九百九十一圓十八錢ニ對シ現ニ殘存セル擔保ノ震災手形ハ八萬四千三百九十一圓九十一錢アリ內其ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通小澤實ヲ債務者トスルモノ外二十三口合計八萬四千〇七圓六十一錢ニシテ回收可能分三百八十四圓三十錢モ融通額ノ延滯利息ニ充當セラルルヲ以テ同行ニ對スル融通額金八萬七千九百九十一圓十八錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第二號說明）

一、株式會社福德銀行ハ大正十三年十一月二十二日ヨリ休業シ大正十四年四月九日破產ノ宣告ヲ受ケ其ノ決定ハ確定セリ

二、株式會社福德銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形處理方針第一中一ノ場合ニ該當スルヲ以テ回收不能ト認メラルル融通金額八萬七千九百九十一圓十八錢ニ付テハ同行ノ全資產ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スヘキモ同行ニ對スル破產債權總額百一萬九千五百九十八圓十九錢ニ對シ同行資產ノ內容頗ル不良ニシテ昭和二年一月第一回配當三分ヲ實行シタルニ過ギズ今後取立テ得ヘキ金額モ破產管財ノ費用ニ充當セラレテ餘剩ナキ見込ナルカ故ニ今後ノ配當ハ不可能ナリト認メラル

米宝ヘルロイ

ニ貸スル爲融通金八萬千九百九十一圓十八錢ニ付テハ元利回收不能イ

為三百八十四圓三十錢ヲ融通銀行ヘ源泉徴收ノ方法ヲ以テ回收

當惑者イスルヲ以ヘ二十三口合計八萬四千〇九圓六十一錢ニシテ回收百

一錢ヲ以テ內其ノ取立ニ對シ回收不能イ額ヲ以テ限度ヘ殷小額實ヲ

十八錢ニ從ヒ震災手形處理委員會ヘ震災手形八萬四千三百九十一圓九十

一日本銀行ヘ擔保ヲ以テ貸付ル爲ヘ株式會社融通銀行ヘ震災手形八萬千九百九十一圓

株式會社融通銀行ヘ震災手形處理方針

議案第二號

ナキ見及セラルヽ場合ニ今後ノ適當ハ不取敢セラルヽモノトス

ニ鑑ミ次今後東立ヲ開ヘキ金融ヲ銀行ニ對シ當チニ其間ニ於テ銀行ハ大正十三年十一月二十二日ヨリ昭和六年十四年

貸適ノ内容調査ヲ不良ニシテ別時二年一月乃至一回當三分ヲ實行シタルモノ

同行ニ提出スル銀行勘定帳簿百一萬六千五百六十八圓十六錢ニ關シ同行

貸出ニ關シ別ノ無盡船舶證書イ同盟ハ無盡船舶證書ハ同盟ニ於テ當ハ

イ號ヨリ〇〇〇〇組合金額八萬六千六百六十一圓十八錢ニ付テハ同行ノ

〇〇〇〇組合ニ對シ其年度分取立一中一ノ組合ニ過ギスシテ回收不能

二、將來會社銀行ハ本年七月十六日數次年度組織變更ニ於テ解散

四月六日ニ指令ノ宜書ヲ受ケ其ノ兆家ハ銀行ヲ

一、銀行會社隔離銀行ハ大正十三年十一月二十二日ヨリ昭和六年十四年

（銀行第二期決算）

備考

福德銀行ハ現在債務額九八六〇〇〇圓ニ對シ殘余資産査定ハ一九〇〇〇圓余ニ過キス、其ノ内主タルモノハ失權株ニ付追徵訴訟中ノモノニシテ見込アルモノ一一〇〇〇圓余ナルカ之レカ取立ニハ訴訟ノ續行ニ相當年月ヲ要シ結局手元現金ト共ニ其間ノ管財諸費用（昭和元年末迄ノ費用月平均約七〇〇圓）ニ充當セラルヽニ過キサルヘク今后ニ於ケル配當ハ到底不可能ナリ

又前記擔保震災手形ノ中回收可能額三八四圓三〇アルモ右ハ本行融通金ノ延滯利息八六〇五圓一三ノ一部ニ充當セラレ其他ハ凡テ回收不能ニ付本行融通金ノ元本八七九九一圓一八全額回收不能ト認メラル

福德銀行資産負債表

資産科目	破産宣告當時帳簿價格	昭和二年八月末日現在	査定價額	摘要	負債科目
浦江共済資本金	712,500—	678,760	11,260	失權株ニ対スル追徴訴訟中ノモノ	公金預金
					定期 〃
證書貸付	10,000 60				當座 〃
手形貸付	830,713 10	809,648 42	0	今後四年間ニ回収ノ見込	特別當座 〃
當座貸越	238,337 11				別段 〃
					普通貯金
預ケ金	850 08	0			
有價証券	12,076—	9,900—	0	山本証券株五百株保存	借入金
					借越金
所有土地	100,035—	26,093 40	0	残存土地ハ北海道所在ノ原野ニシテ之ニ対シ69,942—ノ抵當權設定アリ	銀行勘定
〃 建物	69,541 36	0			
當業用土地	7,725—	0			資本金
〃 建物	37,865 04	0			積立金
〃 什器	13,253 29	700—	200—	金庫一個等	別途積立金
炭礦權利	217,368 74	217,368 74	0	福德銀行ノ權利書類不備ニシテ施業ノ進ミタル特許期限ノ証拠ナシ	
雜勘定	1,906 66	0			
現金	940 92	8,361—	8,361—		
繰越損失金	16,197 63	0			
損益勘定	11,425 17	0			
合計	2,081,344 25	1,810,861 96	19,811—	失權株ニ対スル追徴ハ訴訟ニ相當年月ヲ要スベキモ以テ回收金ハ結局破産管財ノ費用ニ充テラルヘキニ過ギズ。(破産管財ノ費用一千円八千円余)	合計

債表

定債額	摘要	負債科目	破産宣告當時ノ帳簿價格	昭和二年八月末日現在	摘要
260	失權株ニ対スル追徴ハ訴訟中ニ付	公金預金	477 01		
		定期 〃	377,999 20		
		當座 〃	70,356 26		
0	分割四拾円ヲ以テ	特別當座 〃	121,411 06		
		別段 〃	31,936 40		原債權決定額 10,195円19 内第一回配当金 3,580円(35%) ヲ引テ現在債權額 6,615円
		普通貯金	952 94	986,098 19	
0	日本拓殖株五百株繰越	借入金	366,075 92		
		借越金	13,762 59		
0	現在土地ハ北海道所在ノ牧野ニテ之ニ対シ59,482円ノ抵當權設定アリ	銀行勘定	43,042 65		
		資本金	100,000 —		
		積立金	4,500 —	0	
200	金庫一個	別途積立金	5,000 —		
0	福徳銀行ノ権利書紛失ノ為メ訴訟ヲ提起シタル時新期限延長ヲ				
961					
711	失權株ニ対スル追徴ハ訴訟ニ相當年月ヲ要スベキヲ以テ回收金ハ結局破産管財ノ費用ニ充テラルヘキモノ。(破産管財ノ費用一万千拾八円余)	合計	2,081,344 25	986,098 19	日本銀行分債權決定額 95,955円50 担保物回收ニ加ヘタル金 5,242円97 第一回配当金 3,580円 差引現在高 87,991円 (本年九月末日付ノ未拂利息 5,605円)

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

寫

昭和二年九月廿三日

震災手形處理委員會會長
大藏大臣　三土忠造　㊞

大藏大臣　三土忠造　殿

震災手形處理委員會第四回會議ノ件報告

震災手形處理委員會第四回會議ハ九月二十日午後一時ヨリ大藏大臣官舍ニ於テ開會、三土會長、委員（大口委員、原委員及麻生委員缺席）及幹事全員出席シ別紙議案ニ付審議致候處何レモ衝場一致ヲ以テ之ヲ可決シ午後二時十分散會致候條當日ノ議事要錄ト併セ此段及報告候也

十分懇會致辭散會ス

出席ノ部外議案ニ付キ[illegible]

創立委員會ヲ三土會社ヲ委員（大口委員類委員兼組合委員畑部）兵神本全員

震災手形處理委員會第四回會議ヘ出席ス

震災手形處理委員會第四回會議ヘ出席ス

大藏大臣　三土忠造　殿

大藏大臣　三土忠造　㊞

震災手形處理委員會會長

昭和二年九月廿三日

震災手形處理委員會第四回會議議事要錄

一、日　時　昭和二年九月二十日　午後一時開始　午後二時十分終了

一、場　所　永田町大藏大臣官舍

一、出席者　會長、委員（大口、原、麻生ノ三委員缺席）幹事全員

一、議事日程

(一)議案第一號

株式會社左右田銀行ノ震災手形處理ノ件

(二)株式會社福德銀行ノ震災手形處理ノ件

一、會議顚末

(一)議案第一號

先ツ原案ニ付幹事ヨリ説明アリ次テ資産負債ノ內容及回收不

其ノ原案ニ付特殊ヨリ説明アリタルモ質疑ノ内容ハ回答不

(一)議案第一號

一、會議顛末

(一)株式會社勸業銀行ノ第壱年決算報告ノ件

株式會社左右田銀行ノ第壱年決算報告ノ件

(一)議案第一號

一、議事日録

一、出席者　會員ノ委員(大口ノ頭ノ頭主ノ三委員欠席)特別全員

一、場　所　東京市麹町区内山下町一番地

一、日　時　昭和二年六月二十日　午後二時十分ヨリ
午後一時閉會

東京年金積立委員會系四四會議議事要錄

能ト認メラレタル震災手形關係人ノ支拂能力等ノ點ニ付日本銀行側委員ヨリ説明アリ之ニ對シ左ノ如キ質問應答アリタル後異議ナク原案通可決セリ

(1)株式會社左右田銀行ノ缺損ノ主ナルモノ如何ノ質問ニ對シテハ左右田關係事業等ニ對スル五百餘萬圓及缺損ノ儘ニテ營業ヲ繼續セルニ因ルモノナル旨ノ答辯アリ

(二)議案第二號

原案ニ付幹事及日本銀行側委員ノ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

議案第一號

株式會社中沛銀行ノ震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル株式會社中沛銀行ノ震災手形四百十三万四千三百五十圓二十錢ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通條田定三ヲ債務者トスルモノ外五十四口合計四百十万四千七百三十二圓六十錢アルニ付同行ニ對スル融通額中金四百三万八百八十五圓二十錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社中沛銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除スルコト

（議案第一號説明）

一、株式會社中澤銀行ハ昭和二年三月二十二日ヨリ休業中ナルノ處同行ノ資産狀態ハ大体別紙ノ通ニシテ新銀行ヲ設立シ之ニ其ノ資産負債ヲ繼承セシムル計劃ナリ

二、株式會社中澤銀行ノ震災手形ニ對シ日本銀行ヨリ現ニ金四百十三萬四千三百五十圓二十錢ノ特別融通ヲ爲シ居ル處同行ニ對シテハ右計劃ガ實行セラルルニ至ラバ同行ニ對スル融通額中金四百三萬八百八十五圓二十錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社中澤銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除セントス

三、株式會社中澤銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ且其ノ整理條件ハ左

[illegible]

二十錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社中澤銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務中金四百三萬八百八十五圓二十錢ヲ免除セリ

三十二圓六十錢ヲ加ヘ合計四百十三萬四千三百五十圓二十錢ノ特別融通ヲ爲シ居ル處同行ニ對シテハ右計劃ガ實行セラルルニ至ラバ同行ニ對スル融通額中金四百十三萬四千三百五十圓二十錢ノ特別融通ヲ爲シ居ル處同行ニ對シテハ右計劃ガ實行

一日本銀行ハ前記特別融通中[illegible]

[illegible]

議案第一號

中澤銀行ノ處理

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

記ノ如ク實行スルモノナリ

1 積立金三十九萬圓ヲ取崩ス豫定ナリ

2 株式會社中澤銀行ノ拂込濟資本金百二十五萬圓（公稱資本金五百萬圓ナリ）ノ全部ヲ以テ缺損補塡ニ充當スル豫定ナリ

3 株式會社中澤銀行ノ重役ハ金二百五十四萬八千七百三圓三十五錢ニ相當スル私財ヲ提供スル豫定ナリ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

中澤銀行　　昭和

資産		相殺類	資産査定額	損失額	負債
諸貸出金	11,598,812.32	101,605-	933,524.57	[illegible]	株式資本積立
他店貸	12,621.68	1,366.10	12,130.72	[illegible]	
預ケ金	120,191.81		120,191.81	-	行員退職給與積立 行員就保証積
所有々價証券	751,671-		691,975.40	[illegible]	諸預
土地建物及什器	392,187.11		318,580-	[illegible]	借入
假拂金	2,386-		0	[illegible]	コールマネー
現金	8,378.93		8,378.93	-	他店
損失	333,866.65			[illegible]	未拂利息 諸費支拂
	13,555,115.20	102,971.10	1,885,289.43	[illegible]	
担保付負債額			-1,555,156.85	-1,250,000-	
			330,132.58	-390,000-	
				-403,085.28	
				-995,000-	
				-157,805.11	
重役提供資産 {不動産抵当・未拂込株金 3,750,000-・一時ト支店サレタルヒト番地ス}			+2,553,254.25	-2,553,254.25	
			2,883,387.33	[illegible]	
切捨ヲ受ケサル負債ノ支拂基金			-221,854.02		
切捨ヲ受ケル負債 〃			2,661,533.31	[illegible]	

澤　銀　行　　昭和二年八月三十一日現在　　秘　二

産査定額	預入金	負債		相殺額	担保付負債額	無担保負債額
733524.57	11062607.77	拂込済資本金	1250000-			1250000-
12634.22	32[illegible].24	積立金	390000-			390000-
		社員退職給與基金	14000-			14000-※
120191.51	-	行員執保証積立金	29956.04			29956.04※
691975.40	[illegible]	諸預金	4839329.23	100667.37		4736661.96△
318580-	180-.34	借入金	6217849.32		1786964.12	4030885.20
-	2314-	コールマネー	1235600-		239200-	995600-
		他店借	2232345.47	230343		2002021△
2378.73	-	未拂利息及経費支拂	560055.71		127392.24	93760.22△ 139805.2 177297.05※
	3432641.8					
85289.43	1250000-		13555115.58	102977.10	1555156.85	11896957.55
555156.85	-1250000-	拂込済資本金				-1250000-
30132.52	-390000-	積立金				-390000-
	-4030885.20	當期利益金繰越金及保證				-4030885.20
	-995000-	〃	退職給与積立金			-995000-
	-159805.11	〃	利益準備金			-159805.11
5325.35	-2553254.35					
53387.23	2[illegible]				実際負債額	5071297.24
21554.02					切捨て度ツル額	-221454.56
61533.36	2[illegible]				切捨て度ツル額	45[illegible]△

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

諮案第二號

株式會社關東銀行ノ震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル株式會社關東銀行ノ震災手形八十七万一千百六十一圓十六錢ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ外十口合計二十六万四百九十九圓五十四錢アルニ付同行ニ對スル融通額中二十五万八千五百七十八圓三十七錢ニ付テハ日本銀行ヨリノ齎中ニ基キ政府ニ於テ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社關東銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除シタルコトニ付承認スルコト

二前記一ニ依ル免除額ヲ控除シタル特別融通殘額六十一万二千五百八十二圓七十九錢ニ對シテハ震災手形善後處理法ノ適用ヲ爲スコト

大藏省

0000 1128

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第二號說明）

一、株式會社關東銀行ハ大正十三年十一月二十六日以來休業中ナリシ處神奈川縣知事及井阪孝等ノ斡旋ニ依リ整理案ヲ作成シ同行債權者全部ノ同意ヲ得タル上既ニ株式會社關東興信銀行ヲ新設シ目下整理進行中ノモノナリ

二、株式會社關東銀行整理案ニ依レハ日本銀行ハ他ノ債權者ト全然同樣ノ地位ニ於テ震災手形融通金額中擔保切ノ債權額（擔保ノ震災手形ヲ以テ回收シ得サル金額）ニ對スル三割八分七厘（其ノ金額二十五萬八千五百七十八圓三十七錢）ヲ切捨ツルコトニ付同意スルヲ必要トセリ而シテ日本銀行ハ政府ニ稟申シタル上之ニ同意シタリ

三、株式會社關東銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中四ノ場合ニ該當シ且其ノ整理條件ハ左記ノ

大藏省

如ク實行スルモノナリ

1、積立金十四萬八千圓ヲ取崩シタリ

2、株式會社關東銀行ノ拂込濟資本金百三十五萬圓（公稱資本金百五十萬圓ナリ）ノ全部ヲ以テ缺損補塡ニ充當シ株式會社關東興信銀行開業（大正十四年十二月二十五日）後三年內ニ解散スルノ豫定ナリ

3、株式會社關東銀行ノ重役ハ金六十二萬三千圓ニ相當スル私財ヲ提供セリ

大藏省

株式會社關東銀行整理案　（大正十四年七月六日）

本行ノ整理ヲ遂行スル爲メ債權者ヨリ左記各項ノ承諾ヲ求ムル事

一　無擔保又ハ擔保切ノ債權金額ニ對スル參割八分七厘ヲ切捨ル事

二　前項ノ切捨ヲ爲シタル殘額ハ後記新銀行開店ノ日ヨリ貳箇年間据置トスル事但シ第七項ノ支拂ヲ爲スモノトス

三　前項ノ据置期間中最初ノ壹箇年ハ無利息トシ第貳年目ノ初ヨリ普通定期預金利子ノ割合ニ依リ六月及拾貳月各末日ニ之ヲ支拂フ事

四　新銀行開店ノ當日迄未拂ト爲レル利息ハ總テ之ヲ拋棄スル事

五　本整理案ニ對シ知レタル總債權者カ承諾ヲ與ヘタルトキ又ハ承諾ヲ爲スヘキ見込立チタルトキハ新銀行ヲ設立シ資產負債ノ均衡シタル本行ノ現在債權債務其ノ他一切ノ財產ヲ包括シテ合併其ノ他ノ方法ニ依リ之ヲ新銀行ニ繼承スルノ目的ヲ以テ其ノ業務ヲ開始シ整理事務ヲ遂行スル事

六　新銀行ノ資本金ハ金百萬圓トシ四分ノ一拂込ヲ以テ其業務ヲ開始スル事但シ新銀行ノ株式ハ左ノ者ニ於テ之ヲ引受ケ其ノ拂込資本

金ヲ調達スルモノトス

（イ）本行ノ株主及ヒ債權者ハ右新銀行ノ株式ヲ優先應募スルノ權利ヲ有スルコト但シ其ノ應募額ハ株金ニ付テハ現在拂込濟金額債權ニ付テハ第壹項ニ依リ損失ヲ切捨テタル殘額ニ按分シテ之ヲ割當ルモノトス

（ロ）右ノ方法ニ依リ株式ノ引受ナキトキ又ハ其ノ引受ニ不足ヲ生スルトキハ第拾壹項ニ依リ提供シタル財產ヲ以テ其ノ拂込金ヲ調達スルコト

七　新銀行カ其ノ設立後本行ノ整理事務ヲ處理スルニ至リタルトキハ總債權者ニ對シ左記ノ拂戻ヲ實行スル事

（イ）參割八分七厘ヲ切捨テタル殘餘ノ據置債權金額ノ壹割ニ該當スル金額但シ右ノ壹割カ一口金五拾圓ニ滿タサルトキハ一口金五拾圓宛又ハ一口ノ金額カ五拾圓又ハ其ノ以下ナルトキハ其ノ全額ヲ拂戻スコト

（ロ）新銀行ハ本行ノ債權中回收不能ノ虞アルモノト認メタルモノ

ニ對シ極力其ノ回收ヲ圖リ第貳項ノ据置期間内ニ回收シ得タル金額ニ限リ回收ニ要シタル特殊ノ費用ヲ控除シ其ノ殘餘ヲ据置債權額ニ按分シテ支拂フコト

八　新銀行ノ經營者ハ神奈川縣知事ニ其選定ヲ依頼スル事

九　新銀行ノ經營者ハ責任ヲ以テ第七項（イ）號ノ所要拂戻資金ヲ調達スル事但新銀行ハ本行ニ對スル右ノ融通元利債權ノ償還ヲ確保スル爲メ本行ノ資產全部ニ付キ他ノ無擔保債權者ニ優先シテ其辨濟ヲ受クヘキモノトス

十　新銀行カ本行ノ整理ヲ遂行シ業務ノ基礎ヲ確立シ將來增資ヲ要スル場合ニハ本行ノ現在株主及ヒ債權者ハ第六項（イ）號但書ノ例ニ依リ優先應募ノ權利ヲ保有スル事

十一　本行ノ重役ハ債權者及ヒ株主ニ對シテ其ノ責任ヲ自覺シ誠意ヲ披瀝スル爲メ各自所有不動產全部ヲ提供シテ整理ヲ促進シタキ旨ヲ神奈川縣知事ニ申出テ既ニ其信託ヲ了シタリ仍テ此資產ハ知事ニ於テ關東貯蓄銀行ニ對スル本行ノ義務履行及本整理案ヲ遂行スル

爲メ適宜之ヲ處分スルノ全權ヲ有スル事

以上

契約書

株式會社關東興信銀行取締役頭取井坂孝ヲ以下甲銀行ト稱シ株式會社關東銀行常務取締役近田松五郎ヲ以下乙銀行ト稱シ双方間ニ左ノ通リ契約ス

第一條　甲銀行ハ乙銀行ノ委託ニ依リ別紙整理案ニ基キ乙銀行ノ整理ニ關スル一切ノ事務ヲ處理スル事ヲ約ス

第二條　乙銀行ハ甲銀行ニ對シ甲銀行ノ開業迄ニ乙銀行ニ對スル知レタル總債權者ヲシテ整理案各項ニ據ル辨濟方法ニ異議ナク其全部ノ承諾ヲ爲サシムヘキコトヲ約ス

第三條　前條ノ總債權者ノ承諾アリタル場合ニ於テハ甲銀行ハ乙銀行ノ資產全部ヲ管理シ其現在債權債務其他一切ノ財產ニ付キ甲銀行ノ責任ヲ以テ整理案ニ基ク辨濟其他ノ事項ヲ實行シ本整理ヲ完了スヘキモノトス

第四條　甲銀行ハ其設立後三箇年內ニ整理案第五項ニ據リ適法ナル手續ヲ履踐シ乙銀行ト合併シテ存續シ之ト同時ニ乙銀行ハ解散スヘキコトヲ約ス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第五條　乙銀行ハ甲銀行ニ對シ甲銀行ノ請求アルトキハ何時ニテモ整理業ノ實行ニ必要ナル行爲又ハ手續ヲ爲シ若シクハ證書類ヲ作成シ之ヲ差入ルヘキモノトス

第六條　甲銀行ハ乙銀行ノ整理事務ニ從事スル爲メ各整理勘定ヲ別途ニ取扱ヒ且一般ノ銀行業務ニ屬スル帳簿及計算ヲ區分シ其處理ヲ明確ニスヘキモノトス

第七條　本契約ハ甲銀行ノ開業ト同時ニ其效力ヲ生セシムヘキモノトス

以上ノ契約ヲ證スル爲メ本書同文二通ヲ作成シ双方代表者署名捺印シ各自其一通ヲ所持スルモノ也

大正拾四年拾貳月拾六日

甲　株式會社關東興信銀行
取締役頭取　井坂孝　㊞
乙　株式會社關東銀行
常務取締役　近田松五郎　㊞

0000 1136

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

關東銀行資産負債表（整理案附屬表）

大正十二年十一月三十一日現在

資産科目	帳簿金額		正味金額		摘要
諸貸出金	8,621,960	198	2,760,681	225	
預け金	48,466	030	816	030	
他店へ貸	80,538	090	34,277	940	
所有有價證券	520,310	—	23,708	300	
出張所及代理店へ貸	16,012	340	16,012	340	
營業用土地建物什器	207,718	985	207,718	985	
所有不動産	357,719	670	259,308	440	
拂込未濟資本金	150,000	—	0		
未收利息	681,766	330	402,172	760	
假拂金	3,487	340	3,287	340	
現金	39,324	290	39,324	290	
當期純損金	38,154	901	0		
滯貸金	0		2,356,569	114	總額4,027,836.198，內訳資本金法定金・別途積立金合計1,648,000一及債券中支拂不渡ロドルネ1,23,267.086，以ト填補ロル殘額即負債6,103,878.一，三割八分七厘ノ当ル
合計	10,762,460	174	6,103,878	764	

負債科目	帳簿金額		正味金額		摘要
諸預金	7,175,854	399	5,204,454	804	
再割引手形	1,203,500	—	628,535	090	
コールマネー	240,300	—	0		
借入金	179,550	—	0		
代金取立手形	8,188	730	8,188	730	
他店ヨリ借	288,442	740	227,923	590	
資本金	1,500,000	—	0		
法定積立金	143,000	—	0		
別途〃	5,000	—	0		
未拂配當金	8,122	426	6,882	340	
假受金	2,899	—	2,899	—	
未拂利息	5,690	770	0		
未經過割引料	1,616	900	0		
第二種所得税	295	210	295	210	
関東貯蓄銀行株式拂込金ノ拂込債務	0		25,000	—	
合計	10,762,460	174	6,103,878	764	

0000 1437

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

關東銀行資産負債表（整理案附屬表）

大正十二年十一月三十一日現在

資産科目	帳簿金額		正味金額		摘要
諸貸出金	8,621,960	198	2,760,681	225	
預ケ金	45,466	030	816	030	
他店ヘ貸	80,538	090	34,277	940	
所有有價證券	620,310	—	23,708	300	
支拂及代理店ヘ貸	16,012	340	16,012	340	
用土地建物什器	207,718	985	207,718	985	
所有不動産	357,719	670	259,308	440	
拂込未濟資本金	150,000	—	0		
未收利息	681,766	330	402,772	760	
假拂金	3,489	340	3,489	340	
現金	39,324	290	39,324	290	
當期純損金	38,154	901	0		
準貸金	0		2,356,569	114	總額4,027,836 199 内訳資本金法定並ニ別途積立金合計1,648,000— 及積勞中支拂ノ要ロヲルモノ 238,267 084 ヲ以テ填補ロ不敷額即負債6,103,878— ノ三割八分七厘ニ当ル
合計	10,762,460	174	6,103,878	764	

負債科目	帳簿金額		正味金額		摘要
諸預金	7,175,854	399	5,204,454	804	
再割引手形	1,203,500	—	628,535	090	
コールマネー	240,300	—	0		
借入金	179,550	—	0		
代金取立手形	8,188	730	8,188	730	
他店ヨリ借	288,442	740	227,923	590	
資本金	1,500,000	—	0		
法定積立金	143,000	—	0		
別途〃	5,000	—	0		
未拂配當金	8,122	425	6,882	340	
假受金	2,899	—	2,899	—	
未拂利息	6,690	770	0		
未經過割引料	1,616	900	0		
第二種所得稅	295	210	295	210	
關東貯蓄銀行株式拂込金拂込債務	0		25,000	—	
合計	10,762,460	174	6,103,878	764	

0000 1138

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第三號

株式會社第百二十銀行ノ震災手形處理ノ件

一、日本銀行ノ割引セル株式會社第百二十銀行ノ震災手形四万七千圓ノ擔保タル震災手形ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通岩崎清七ヲ債務者トスルモノ一口壹圓万七千圓アルニ付同行ニ對スル融通額金四万七千圓ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

大藏省

0000 1139

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第三號説明）

一、株式會社第百二十銀行ハ大正十三年一月二十二日ヨリ休業中ナリシ處大正十五年六月二十一日營業停止ヲ命ゼラレタリ而シテ昭和二年四月四日同行ノ和議認可アリタリ

二、株式會社第百二十銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中二ノ場合ニ該當スルヲ以テ回收不能ト認メラルル金額四万七千圓ニ付テハ同行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スルモ同行ノ資産負債ハ別紙ノ通リナルヲ以テ回收シ得ル金額アリトスルモ和議條件履行勘間（五年）中ノ經費ニ充當セラレ元本金額ヲ減少セシムル結果ヲ生セスト認ム

議案第三號

株式會社第百二十銀行ノ整理ニ付テハ次ノ如ク取扱ハンコトヲ

一、同行ニ對スル無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スルモ同行ノ資産負債ハ別紙ノ通リナルヲ以テ回收シ得ル金額アリトスルモ和議條件履行勘間（五年）中ノ經費ニ充當セラレ元本金額ヲ減少セシムル結果ヲ生セスト認ム

日本興業銀行ハ株式會社第百二十銀行ノ震災手形處理方針第一中二ノ場合ニ該當スル手形ノ取扱ニ付テハ同行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スルモ同行ノ資産負債ハ別紙ノ通リナルヲ以テ回收シ得ル金額アリトスルモ和議條件履行勘間（五年）中ノ經費ニ充當セラレ元本金額ヲ減少セシムル結果ヲ生セスト認ム

株式會社第百二十銀行ノ和議認可アリタリ

議案第三號

0000 1140
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

株式會社第百二十銀行關係參考書

一、和議決定年月日　昭和二年四月四日

二、和議條件

一、和議債權ハ其ノ債權額ノ十分ノ四ヲ左ノ時期ニ於テ支拂ヒ十分ノ六ハ免除ヲ受クルコト

イ、和議認可決定確定ノ日ヨリ二箇年以内ニ四分ノ一ヲ支拂ヒ以後一箇年毎ニ四分ノ一宛四回ニ支拂ヲ爲ス

ロ、和議開始決定ノ日ヨリ債權ハ無利息ノコト

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ロ、時期則都合宜ノ日ヨリ猶潮ハ兼時急ノヒイ

一圓平均ニ四分ノ一宛四回ニ支拂ヲ設ス

ト、時期猶而為宜ノ日ヨリ二箇年以内ニ四分ノ一ヲ支拂ヲ設ス

ハ為替ヲ受ケルヒイ

一、時期到来ノ日ヨリ猶潮ハ十分ノ六ノ利子ニ付テハ支拂ヲ十分ノ六

三、時期猶予

一、時期猶予平民日　市所二年四月四日

第矢書第百二十銀行圓勘参拾

備考

第百二十銀行ノ本年八月末日現在ノ資産負債ノ狀態ハ負債二〇七九〇〇圓ニ對シ資産ハ四七五〇〇圓ニ過キス而カモ其ノ資産ノ査定ハ和議條件ノ履行期間タル今後五ケ年ヲ標準トセルモノニテ其間ノ經費（年額八、九千圓）ヲ差引クトキハ差引余裕ナク本行債權ニ對スル同收ハ見込難シ

尚擔保タル震災手形ハ同收見込立タサルヲ以テ同行ニ對スル本行融通金ノ元本四七〇〇〇圓ハ全額回收不能ト認メラル

第百二十銀行資産負債表

資産科目	帳簿價格	査定價額	摘要	負債科目
拂込未濟資本金	90,000 —	11,260 —		資本金
證書貸付	355,864 50	0	回收可能ト認メラルヽモノハ全部借入金ノ担保ニ差入	公金預金
手形〃	48,605 —	605 —	借入金ノ担保トシテ差入分除算	定期〃
當座貸越	30,100 —	100 —	〃	當座〃
割引手形	5,451 —	1,100 —		特別當座〃
諸貸付金	112,569 39	20,262 —	預金ト相殺セラルベキ4,807ヲ除算シタル殘額ニ付回收見込額	
				他店借
他店貸	103 59	103 59		
				借入金(日本銀行)
預ヶ金	95 64	95 64		借入金
營業用土地建物什器	51,000 —	14,000 —		未拂金
				未拂配當金
現金	75 51	75 51		條件付債務
未收利息	36,857 96	0	入金見込ナシ	債務免除益金
回收不能債權切捨額	708,900 —	0		
合計	1,438,622 58	47,591 74		合計

資産査定額47,591.24ハ和議條件履行期間タル今後五ヶ年ヲ標準トシテ回收ヲ見込ミタルモノナルガ此金額ハ同期間中ニ於ケル諸經費(銀行當事者ノ見込メル今後ノ經費一ヶ年八九千円)ヲ差引クトキハ余裕ナク從テ本行債權ノ回收ハ不可能ナリ。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

昭和二年八月末日現在　　秘

要	負債科目	帳簿價格	査定價額	摘要
	資本金	500,000 —	0	
金ヲフルベキハ全部借入金トシテ差入分除算 〃 ヲフルベキ45027ヲ除算シ回收見込額	公金預金 定期 〃 當座 〃 特別當座 〃	13,326 56 75,530 056 32,263 466 18,995 84	95,088 712	和議條件ニヨリ支拂ヲ要スル分(債務額四割)但受付金ト相殺セラルベキ45027ヲ除算
	他店借	33,186 30	33,186 30	和議條件ニヨリ支拂ヲ要スル分(債務額四割)
	借入金(日本銀行 借入金	19,200 — 328,130 54	19,200 — 60,000 —	同上 五十嵐常盤川崎三杆ヨリノ借入金ニシテ差入担保ヲ決濟分178,130.54ノ減額ニ對シテハ無担保債務同様其四割ヲ支拂フ
	未拂金	500 108	500 108	支拂ヲ要ス
	未拂配當金	1,626 80	0	支拂ヲ要セズ
	條件付債務	35,857 71	0	前重役及其親族先関係ニモノヲ債権抛棄ヲ受ケル約定ニモノ
ナシ	債務免除益金	380,006 01	0	和議條件ニヨル免除額
	合計	1,438,622 58	207,976 32	

額 47,591.24ハ和議期間タル今後五ヶ年ヲ標ヲ見込ミタルモノナルガ此金間中ニ於ケル諸經費(銀見込ミル今後ハ經費一ヶ年ヲ差引クトキハ余裕ナク從テ回收ハ不可能ナリ。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

寫

昭和二年十月十日

震災手形處理委員會會長
大藏大臣　三土忠造㊞

大藏大臣　三土忠造殿

震災手形處理委員會第五回會議ノ件報告

震災手形處理委員會第五回會議ハ十月六日午後三時半ヨリ大藏大臣官舍ニ於テ開會、三土會長、委員（小泉委員、麻生委員缺席）及幹事全員出席シ別紙議案ニ付審議致候處何レモ滿場一致ヲ以テ之ヲ可決シ午後四時半散會致候條當日ノ議事要錄ト併セ此段及報告候也

0000 1145
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

震災手形處理委員會第五回會議議事要錄

一、日　時　昭和二年十月六日午後三時半開始
　　午後四時半終了

一、場　所　永田町大藏大臣官舍

一、出席者　會長、委員（小泉委員、麻生委員缺席）幹事全員

一、議事日程

(一)議案第一號
　株式會社中澤銀行ノ震災手形處理ノ件

(二)議案第二號
　株式會社關東銀行ノ震災手形處理ノ件

(三)議案第三號

0000 1/46

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

(三)議案第三號

株式會社東邊信託ノ振出手形處理ノ件

(二)議案第二號

株式會社中華殖産ノ振出手形處理ノ件

(一)議案第一號

一、開會日時

一、出席委員　委員（小泉委員ヲ除ク全員）幹事全員

一、場所　西園寺大臣官舍

一、日時　昭和二年十月六日　午後四時半開會
午後三時半閉會

一、會議顛末

(一)議案第一號

株式會社第百二十銀行ノ振出手形處理ノ件

先ツ原案ニ付幹事ヨリ説明アリ次テ資産負債ノ内容及回收不能ト認メラレタル振出手形關係人ノ支拂能力等ノ點ニ付日本銀行側委員ヨリ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

(二)議案第二號

原案ニ付幹事及日本銀行側委員ノ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

(三)議案第三號

原案ニ付幹事及日本銀行側委員ノ説明アリ審議ノ後原案通

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

可決セリ

議案第一號

株式會社八十四銀行ノ震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル株式會社八十四銀行ノ震災手形二百十五萬七千七百八十二圓九十二錢ノ擔保タル震災手形（現存額二百十七萬二千百圓）ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通吉田吉次郎ヲ債務者トスルモノ外二十二口合計二百十七萬二千百圓アルニ付同行ニ對スル融通額金二百十五萬七千七百八十二圓九十二錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

大藏省
第大國文庫

0000 1149
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ホロイ

金二百十五萬九千八百八十二圓ニ付テハ之モ回収不能ノ状況ニ付テハ同行ニ於テ之ヲ処理ス

ルヲ以テ差二十二口合計二百十八萬二千百四十二圓ニ付同行ニ於テ之ヲ処理ス

東立ニ当リ回収不能ノ為メ之ヲ処理ス

八十二圓九十二錢ハ昭和二年三月廿二日ヨリ休業中ナル震災手形（東京帝國二百十八萬二千百四十二圓）ハ

一日本銀行ハ震災手形ノ為メ特別融通ヲ為シ居ル為メ同行ニ対シテハ右計劃

議案第一號

（議案第一號説明）

一株式會社八十四銀行ハ昭和二年三月廿二日ヨリ休業中ナル處同行ノ資産

狀況ハ大体別紙ノ通ニシテ株式會社昭和銀行ニ其ノ資産負債ヲ継承セシ

ムル計劃ナリ

二株式會社八十四銀行ノ震災手形ニ對シ日本銀行ヨリ現ニ金二百十五萬七

千七百八十二圓九十二錢ノ特別融通ヲ為シ居ル處同行ニ對シテハ右計劃

ガ實行セラルルニ至ラバ同行ニ對スル前記融通額ニ付テハ之ヲ回収不能

ト決定シ日本銀行ハ株式會社八十四銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債

務ヲ免除セントス

三株式會社八十四銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セ

ラレタル震災手形ノ處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ且其ノ整理條件ハ

モノトスル銀貨年額八銀貨一中三八場合ニ於テ之ヲ且其ノ證書ハ
三井友會社八十四銀行ハ本年十月十六日總選挙委員會ニ於テ決定ス
ベキ筈ナリト
イ 発行ヲ日本銀行ハ三井友會社八十四銀行ニ渡シ之ニ伴當スル銀貨年額
次實行ナルモノニ至テハ同行ニ渡スル銀貨年額ニ於テハ之ヲ同年不足
千七百八十二圓六十二錢八神戸鑄造所ヲ經テ日本銀行ヘ渡シ同行ニ於テ
二井友會社八十四銀行ハ實際ニ渡シ日本銀行ヨリ既ニ金二百十五萬七
ルベキ筈ナリ
一 発行ハ大蔵省ハ三井友會社八十四銀行ニ其ノ資金貸渡シ
一 三井友會社八十四銀行ハ明治二年三月廿二日ヨリ營業中ナル銀行ノ資産
（編纂課一號番用）

左記ノ如ク實行スルモノナリ
1 設立金八十五萬四百圓ヲ取崩ス豫定ナリ
2 株式會社八十四銀行ノ拂込濟資本金三百八萬五千百圓（公稱資本金五百萬圓ナリ）ノ全部ヲ以テ缺損補塡ニ充當スル豫定ナリ
3 株式會社八十四銀行ノ重役ハ同行ニ對スル預金及立替金ノ外金十三萬三千七百七十二圓八十六錢ニ相當スル私財ヲ提供スル豫定ナリ

大蔵省

資産		相殺額	差引額	又ハ益	負
諸貸金及仕拂承認見返	11,851,849.37	28,693.50	2,249,646.62	[illegible]	拂込済資本 諸積立
預け金	1,064,260.21		1,064,260.21		重役及重役関係
他店貸	85,542.58	15,290.61	65,329.02	[illegible]	社員職員諸債務及社員身元保証
有價証券	555,270.24		614,613.75	29,343.46	諸預
土地建物什器 新築費假拂金	628,467.58 266,480.21		600,970.—	[illegible]	コールマネー 借入
現金在高	96,568.621		96,568.621		仕拂承認
損失金	293,192.51		0	[illegible]	他店貸
					雜勘定
					未拂利息 地代及拂利
	14,851,631.379	43,984.11	4,671,706.221	[illegible]	
担保付負債額			- 132,901.242	- 3,085,100.—	
				- 850,400.—	
				- 118,341.67	
				- 2,157,772.92	
				- 108,953.74	
A.B以外ノ重役提供資産			+ 133,772.86	- 133,772.16	
			4,672,577.839	[illegible]	
免除ヲ受ケサル負債ノ支拂基金			- 351,028.85		
一部免除ヲ受ケル負債ノ支拂基金			4,321,548.989	[illegible]	

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

四銀行　昭和二年十月三十一日現在（株式拂込資本金ハ十一月十四日迄株式拂込金額ヲ加算ス）

定額	又ハ差	負債		相殺額	担保付負債額	無担保負債額
996462	973191-5	株式拂込資本金	3085100-	株式拂込 7,85,100- 内重役分 340,675-A		3085100-
		諸積立金	850400-			850400-
426021		重役賞与積立金及重役退職積立金	115341 67 B			115341 67
5329 02		社員退職積立金及社員身元保証金	20937 55			20937 55
4613 75	29343 46	諸預金	7494316 661	28693 50	125380 282	7340242 879
0970-	293977-5	コールマネー	300000-			300000-
		借入金	2164289 03		6506 11	2157782 92
6568 621		仕拂承諾	6500-			6500-
0	2081	他店借	219701 72	15290 61	1014 85	203396 26
		雑勘定	1897 52			1897 52
		未拂利息及他費支拂元	590147 22			152499 60 108953 84 328193 78
706 221	10133940 04		14851631 371	43984 11	132901 242	14674746 019
901 242	-3085100-	株式拂込資本金				-3085100-
	-850400-	諸積立金				-850400-
	-115341 67	重役賞与積立金及重役退職積立金				-115341 67
	-2157782 92	震災手形補償額				-2157782 92
	-108953 84	震災手形利子免除額				-108953 84
772 86	-133772 16					
577839	3085100 38				実際負債額	8354167 597
028 85					免除ヲ受クベキ額	-351028 85
548 959	2685509 78				一部免除ヲ受ケタル額	8003138 939

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第二號

株式會社永樂銀行ノ震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル株式會社永樂銀行ノ震災手形四百萬圓ノ擔保タル震災手形（現存額三百八十四萬七千五百三十一圓七十八錢）ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通合資會社高田商會ヲ債務者トスルモノ十五口合計三百八十四萬七千五百三十一圓七十八錢アルニ付同行ニ對スル融通額金四百萬圓ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

0000 1154

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第二號說明）

一株式會社永樂銀行ハ大正十四年二月二十一日ヨリ休業シ大正十五年一月十五日株主總會ニ於テ解散ノ決議ヲ爲シ爾來清算中ナリ

二株式會社永樂銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形處理方針第一中一ノ場合ニ該當スルモノナル處同行ノ清算人ハ日本銀行ト他ノ債權者トノ間ニ差別ヲ設ケス配當ノ計算ヲ爲シテ日本銀行ニ同行ノ資產ヲ割當テタリ

三右日本銀行割當ノ資產中震災手形ニ依ル融通額ニ對スルモノハ現金三十九萬九千九百五十六圓九十六錢並ニ永樂銀行ノ高田商會清算配當見込額中ノ金四萬九千四百七十五圓三十六錢ナルガ右ノ外震災手形融通金ノ擔保タル震災手形ニ對スル高田商會清算配當見込額四萬五百圓ア

スル區別債權金四百萬圓ニ對セハ之ヲ回收不能ノ為定メラレタル

八十五口合計三百八十四萬千千五百三十一圓千十八錢ヲ以テ同行ニ對シ回收不能ノ為メ本年八月中同行ノ債權者ノ協議會振高田商會ヲ震災者ノ為メ

災手形（現在額三百八十四萬千千五百三十一圓千十八錢）ノ取立ニ當リ

一日宮島氏ノ關係セル株式會社永樂銀行ノ震災手形四百萬圓ノ割引ヲ

株式會社永樂銀行ノ震災手形ノ割引

金ハ間接ニハ震災手形ニ換ヘタル高田商會清算當時債務額四萬正百圓ヲ
為替中ハ金四萬百圓ハ大正十五年三十六銀行ハ震災手形割引
十六銀行ハ大正十六年十六銀行ハ高田商會清算當時
三月日本銀行割引債ハ預金中震災手形ニ發ヘタル割引ハ現金三
萬ヘテ日本銀行ニ同行ハ貸金ヲ償還ヲ當テタリ
ハ當時八日本銀行ハ割引債ハ當ハ百萬ヲ
モノヘタル震災手形割引ハ一中一ハ合ニ當ヘタルハ割引
二銀行債權ハ本年十日十六日震災手形割引委員會ニ於テ決定ス
日十五日本主債權ニ於テ割引ハ先ヲ割引中ヲ
一銀行債權ハ大正十四年二月二十一日ヨリ利率ヲ六十五年一
（東京第二銀行）

リ故ニ震災手形融通金ニ對スルモノハ合計四十八萬九千九百三十二圓三
十二錢ナリ
四然ルニ既ニ受入レタル現金三十九萬九千九百五十六圓九十六錢ハ直ニ延
滯利息ニ充當セシガ今後受入ルベキ二口ノ高田商會清算配當見込額計八
萬九千九百七十五圓三十六錢ヲ以テシテハ殘存セル延滯利息ニ充當シテ
尚不足スル狀態ナルガ故ニ震災手形融通元金四百萬圓ハ回收不能ナリト
認ム

0000 1156
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案

[illegible]不足スル場合ニ罹災年賦償還金四百萬圓ハ四期不納セリイ
萬六千六百十五圓三十六錢ヲ以テ[illegible]ハ繰延ヲ願出ル[illegible]
當時息ニ依リ[illegible]ヲ[illegible]ハ[illegible]二口ハ高田商會[illegible]
同盟ハ[illegible]ニ受入ヲ[illegible]ハ[illegible]金三十六萬六千六百五十六圓六十六錢ハ[illegible]
十二錢ヲ

[illegible]ニ罹災年賦償還金ニ[illegible]ハ合計四十八萬六千六百三十二圓三

議案第三號

株式會社東明銀行ノ震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル株式會社東明銀行ノ震災手形十三万七千二百七十圓七十八錢ノ擔保タル震災手形（現存額十二万九千二百六十圓五十三錢）ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通合資會社中井鐵道機械製作所ヲ債務者トスルモノ外八口合計十二万九千五十七圓五十四錢アルニ付同行ニ對スル融通額金十三万七千二百七十圓七十八錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

（議案第三號說明）

一株式會社東明銀行ハ大正十三年當時休業中ナリシ株式會社報德銀行及株式會社東京報德銀行ヲ合併シテ設立セラレタル銀行ナルガ舊銀行ノ整理ノ實行豫定ノ如クナラス遂ニ大正十四年十月其ノ全資產ヲ信託株式會社大信社ニ信託シテ整理中ナリシ處本年十月八日營業停止ヲ命セラレタリ

二株式會社東明銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形處理方針第一中二ノ場合ニ該當スルヲ以テ回收不能ト認メラルル融通金額十三萬七千二百七十圓七十八錢ニ付テハ同行ノ全資產ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スヘキモ同行ノ資產負債ノ內容別紙ノ通ニシテ今後取立テ得ヘキ金額モ殆ト

四萬七千二百七十圓七十八錢ニ付同行ニ提ス ル無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スヘキモ同行ノ資產負債ノ內容別紙ノ通ニシテ今後取立テ得ヘキ金額モ殆ト

一日本興行ハ株式會社東京興業銀行ノ資產負債ノ內容別紙第三號

株式會社東京興業銀行ノ資產負債ノ內容別紙第三號

0000 1158
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

今回行ハレタル貸金ノ内若干延滞ニシテ今後取立テ得ヘキ金額ハ
全貸額ニ対シ僅ニ百分ノ一強ニ過ギサルヘキ見込ナリ
イ 融通金壱十三萬九千二百十七圓十八錢ニ付テハ回収ノ
ヤウナキ

難不能ナリイ新ム

息ニ充當セラレ其ノ他ノ手形ハ回収不能ナルヲ以テ結局元本金壱千四

三萬弱ノ損失年額ノ内回収可能見込額二百二圓九十九錢ハ補塡金ノ源泉トシ

ルニイハ不可能ナリイ新ムベシ

整理ノ費用ニ充當セラレテ繰越セラルベキ見込ナルベキ点ニ今後ノ期間ニ受ク

備考

東明銀行ハ大正十四年十月其全資産ヲ信託株式會社大信社ニ信託シ債務整理中ナルカ資産負債ノ現状ハ總債務額五百九十余萬圓ニ對シ今后八九ケ年間ニ亘ル回收見積ノ總額ハ百三十九萬余圓ナリ而シテ仝行一ケ年ノ經費ハ十四萬五千圓（信託開始後ノ平均月一萬二千百圓）ナルヲ以テ同一期間ノ經費ヲ差引クトキハ余裕ヲ生セサルヘク結局收入ハ經費ニ充當セラルルニ過キス本行債權ニ付辯済ヲ受クルコト困難ナリ

又震災手形ノ回收可能額ハ一通二百二圓九十九錢ニテ右ハ融通額ノ延滯利息ニ充當セラレ其他ノ手形ハ回收不能ナルヲ以テ本行融通金ノ元本十三萬七千二百七十圓七十八錢ハ全額回收不能ト認メラル

0000 1160
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

東明銀行資産負債表

資産科目	帳簿價格	受託信託會社査定價額(八九ヶ年間)	摘要	負債科目
證書貸付	1046.651 53			資本金
手形貸付	2176.860 —	1.239.254 77		
當座貸越	1.149.047 33			當座預金
割引手形	193.768 73			特別當座預金
				通知預金
他店貸	977 73	195 55		定期預金
				別段預金
預ケ金	21.012 96	21.012 96		
				他店借
假拂金	836.703 37	131.073 63	下巻銀行及元行員其他ニ対スル債權未整理等	仕拂送金為替手形
未收入利息	377.828 12	0		假受金
有價證券	3.980.183 80	0	全部担保トシテ差入	借入金
				當座借越
營業用土地建物什器	3.437.501 40	0	土地建物什器ノ一括シテ担保トシテ差入	借入有價証券
所有動産不動産	167.276 71	0	全部担保トシテ差入	
				未拂配當金
整理部勘定	529.239 89	0		未拂利息
				未經過割引料
損失勘定	1.389.709 17	0		
合計	15.306.760 74	1.391.576 91	受託信託會社ノ今後八九ヶ年間ニ於ケル回收査定額ハ上記ノ如ク1.391.576.91ナルガ同一期間ノ經費(一ヶ年間ノ經費約145.000)ヲ差引ケバ負債5.900.525.25ニ対スル支拂ハ殆ンド不可能ナリ。	合計

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

承行資産負債表

昭和二年六月末日現在

摘要	負債科目	帳簿價格	受託信託會社査定價額	摘要
	資本金	3.980.000—	0	
	當座預金	113.429.37		
	特別當座預金	510.044.12		
	通知預金	62.738.95	4.533.299.87	担保付分減額
	定期預金	3.261.681.76		
	別段預金	876.236.67		
	他店借	647.14	647.14	
行及元行員其他ニ対スル債権等	仕拂送金為替手形	426.40	426.40	
	假受金	342.141.61	0	内 別段預金ニ組入ヒタモノ 6.018.— 借入金ニ 〃 210.091.96 支拂ノ當ヒサル未整理ノモノ 126.030.65
担保トシテ差入	借入金	4.623.103.18	1.009.017.12	担保切ト認メラルヽモノ
	當座借越	574—	574—	
力什器ノ一括シテ担保トシテ差入 担保トシテ差入	借入有價証券	1.175.257.50	0	担保ニテ決済見込
	未拂配當金	3.588.72	0	
	未拂利息	356.404.33	356.404.33	十四年十月迄ノ借入金及預金利息
	未經過割引料	87.09	87.09	
	合計	15.306.760.74	5.900.525.95	

託會社ノ今後八九ヶ年間ニ
収査定額ハ上記ノ如ク
576.21ヶルガ同一期間ノ
年間ノ經費
145.000) ヲ差引ケバ負債
525.95ニ対スル支拂ハ
可能ナリ。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

寫

昭和二年十一月二十一日

震災手形處理委員會會長
大藏大臣　三土　忠造　㊞

大藏大臣　三土　忠造　殿

震災手形處理委員會第六回會議ノ件報告

震災手形處理委員會第六回會議ハ十一月十九日午前十時二十分ヨリ大藏大臣官舍ニ於テ開會、三土會長、委員（大口委員、小泉委員及麻生委員缺席）及幹事全員出席シ別紙議案ニ付審議致候處何レモ滿場一致ヲ以テ之ヲ可決シ午前十一時三十分散會致候條當日ノ議事要錄ト併セ此段及報告候也

第七回會議

0000 1163

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第二回會議

震災手形處理委員會第六回會議議事要錄

一、日　時　昭和二年十一月十九日　午前十時二十分開始
　　午前十一時三十分終了

一、場　所　永田町大藏大臣官舍

一、出席者　會長、委員（大口委員、小泉委員及廰生委員缺席）及幹事全員

一、議事日程

(一)議案第一號

株式會社八十四銀行ノ震災手形處理ノ件

(二)株式會社永樂銀行ノ震災手形處理ノ件

(三)株式會社東明銀行ノ震災手形處理ノ件

一、會議顚末

0000 1164
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一、會務報告

(一)議案第一號

先ツ原案ニ付幹事ヨリ説明アリ次テ資産負債ノ内容及回收不能ト認メラレタル債権手形關係人ノ支拂能力等ノ點ニ付日本銀行側委員ヨリ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

(二)議案第二號

原案ニ付幹事ノ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

(三)議案第三號

原案ニ付幹事ノ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

0000 1165

議案第一號

株式會社共信銀行ノ震災手形處理ノ件

一、日本銀行ノ割引セル株式會社共信銀行ノ震災手形二十萬八千四百七十圓七十四錢ノ擔保タル震災手形（現存額二十二萬四千百五十九圓二十五錢）ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通飯岡ユウヲ債務者トスルモノ外四十七口合計二十二萬四千百五十九圓二十五錢アルニ付同行ニ對スル融通額金二十萬八千四百七十圓七十四錢ヨリ現ニ日本銀行カ融通元金ノ辯濟ニ充ツル爲同行ヨリ受入レ居ル銀受金二萬七千七百三十圓二十一錢ヲ控除シタル殘額十八萬七百四十圓五十三錢ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

（議案第一號説明）

一、株式會社共信銀行ハ大正十四年三月二十三日ヨリ休業シ大正十五年八月整理案ヲ樹テ目下整理中ナリ

二、株式會社共信銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形處理方針第一中二ノ場合ニ該當スルヲ以テ回收不能ト認メラルル金額十八万七百四十圓五十三錢ニ付テハ同行ノ全資産ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同樣ノ地位ニ於テ債權ヲ行使スルモ同行ノ資産負債ハ別紙ノ通ナルヲ以テ回收シ得ル金額ハ整理ノ諸經費ニ充當セラレテ餘剩ナキ見込ナリ

大蔵書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

共信銀行資産負債表

資産科目	帳簿價格		査定價額		摘要	負債科目
拂込未済資本金	551.742	50	29.500	—		資本金
證書貸付	188.009	365				公金預金
手形〃	150.710	40	55.276	—	回収可能見込額123.793一ヨリ担保ニ差入アル68.517一ヲ除ク	定期〃
當座貸越	46.386	661				當座〃
割引手形	23.633	02				特別当座〃
						別段〃
他店貸	751	09	0		回収見込ナシ	据置〃
預ケ金	3.103	212	3.103	212	駿河銀行及神奈川農工銀行川崎支店	他店借
						代理店借
有價證券	2.230	45	0		全部担保ニ差入アリ餘裕ナシ	
						借入金
營業用土地建物	136.848	285	0		全部担保ニ差入アリ餘裕ナシ	支拂手形
〃什器	28.557	48	3.800	—	電話其他	
所有建物	17.712	50	0		全部担保ニ差入アリ餘裕ナシ	假受金
						未拂配当金
假拂金	29.772	68	3.888	—	弁護士ヘ前渡金等	
支店勘定	500	—	0			
現金	4.948	619	4.948	619		
損失勘定	491.651	907	0			
合計	1.676.668	169	100.265	831	資産査定價額中未拂込、徴收及貸付金ノ回収ニハ相當ノ年月ヲ要スル見込ニシテ其間ニ要スル諸経費(年額約四万五千圓)ヲ償フニ足ラズ從テ本行債權ノ元金回収ハ不可能ナリ	合計

昭和二年六月末日現在

摘要	負債科目	帳簿價格		査定價額		摘要
	資本金	6000.000	—	0		
	公金預金	16	65			
能見込額123.793—31	定期 〃	211	15			
差入アル68.507—ヲ除ク	當座 〃	2.307	17	342.050	60	特別段預金ノ整理案ニ依ル支拂金、支拂未濟分
	特別當座 〃	6.386	868			据置預金ノ整理案ニ基ク残存額
	別段 〃	19.601	791			
込ナシ	据置 〃	313.536	18			
銀行及神奈川農工銀行川崎支店	他店借	1.058	80	1.058	80	整理案ニ基ク残存額
	代理店借	18.567	63	12.667	63	能登貯蓄銀行勘定(担保切ト認ムル分)
担保ニ差入アリ餘裕ナシ						
	借入金	230.296	91	210.670	74	日本銀行及大倉生命(神奈川農工銀行担保ニテ支拂見込)
担保ニ差入アリ餘裕ナシ	支拂手形	75.777	34	0		担保ニテ全額決濟ノ見込
其他						
担保ニ差入アリ餘裕ナシ	假受金	8.064	64	8.064	64	担保処分餘剰金返却未濟等
	未拂配當金	793	64	0		支拂ヲ要セズ
ヘ前渡金等						
	合計	6.676.558	167	574.521	019	

定價額中未拂込ノ徴收及
ノ回收ニハ相當ノ年月ヲ要スル
コトヲ度間ニ要スル諸經費
約四万五千圓)ヲ償フニ足ラズ
行債權ノ元本回收ハ
ヒリ

議案第二號

朝鮮銀行ノ震災手形處理ノ件

一日本銀行ノ割引セル朝鮮銀行ノ震災手形千七百四十萬四千圓ノ擔保タル震災手形（千七百四十萬四千七百四十四圓六十九錢）ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルルモノ別表ノ通合資會社高田商會ヲ債務者トスルモノ外二十一口合計千五百萬圓アルニ付同行ニ對スル融通額中千五百萬圓ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第二號說明）

一、朝鮮銀行ハ戰後財界ノ反動ニ因ル打擊ヲ蒙リ尠カラサル滯貸ヲ生シタルヲ以テ大正十一年整理ニ着手シタルモ財界ノ不況甚シキヲ加ヘタル上大正十二年震災ノ爲創痍ヲ深クシタルヲ以テ大正十三年整理計畫ヲ樹ツルト共ニ政府及日本銀行ニ於テモ低利資金ヲ融通シテ援助スル所アリタルモ財界ノ恢復容易ナラス從テ同行ノ整理モ亦豫期ノ如クナラス故ニ大正十四年八月公稱資本金八千萬圓ヲ半減シ積立金ヲ取崩シテ滯債權ヲ銷却スルト共ニ更ニ政府及日本銀行ヨリモ援助ヲ受ケ目下整理ハ順調ニ進行中ナリ

二、朝鮮銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中四ノ場合ニ該當セリ卽チ大正十四年八月ノ整理

ニ於テ

1 損失補塡準備金千七十一萬千四百二十七圓ヲ取崩シタリ

2 拂込濟資本金五千萬圓中二千五百萬圓ヲ以テ缺損補塡ニ充當シタリ

ニ於テ一般ノ不況ニ陥リ大正十三年金融ニ逼迫ヲ生ジ大正十二年震災ノ影響ヲ受ケタルモノ及ビ大正十三年金融逼迫ヲ以テ大正十一年金融ニ逼迫ヲ生ジタルモノ及ビ

大蔵省

議案第二號參考

納税額・十二

大蔵省

S　朝鮮銀行資本金五千萬圓中二千五百萬圓モ既ニ納税済ニ付當ゝ

I　將來朝鮮原始積金十七十一萬千四百二十圓モ納税ゝ

三號ノ

納税額・十二

0000 1174

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

朝鮮銀行貸借對照表

(大正拾四年六月參拾日現在)

資産		負債	
拂込未濟資本金	30,000,000圓	資本金	80,000,000圓
別口貸	69,010,057	損失補塡準備金	10,711,487
證書貸	3,683,486	配當平均準備金	873,000
手形貸	188,833,609	發行券	94,842,062
當座貸越	23,489,580	諸預り金	153,072,170
割引手形	35,355,498	政府貸下金	1,200,000
荷爲替手形	14,148,788	借入金	95,742,674
コールローン	246,446	再割引手形	26,934,068
預ケ金	5,652,404	コールマネー	46,600,000
買爲替	7,050,226	賣爲替	275,947
利付爲替手形	11,531,222	他店ヨリ借	4,663,685
他店ヘ貸	15,058,524	本支店未達	15,063,571
仕拂承諾見返	31,706,829	仕拂承諾	31,706,829
有價證券	66,973,668	預リ有價證券	26,797,079
土地建物什器	10,079,950	仕拂未濟配當金	128,058
新築費	2,803,381	假受金	1,255,067
地金銀	2,982,585		
外國貨幣	36,750		
假拂金	956,961		
當期純損益金	35,234,938		
現金有高	39,332,753		
合計	594,956,636	合計	594,956,636

0000 1175

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

朝鮮銀行貸借對照表

（大正拾四年拾貳月參拾壹日現在）

資産		負債	
	圓		圓
拂込未濟資本金	15,000,000	資本金	40,000,000
前期繰越金	123,511	配當平均準備金	873,000
別途貸	70,585,922	發行券	120,898,098
證書貸	4,282,566	諸預り金	132,736,546
手形貸	186,117,943	政府貸下金	1,200,000
當座貸越	24,515,145	借入金	127,128,265
割引手形	38,271,602	再割引手形	26,670,000
荷爲替手形	21,471,022	コールマネー	33,500,000
コールローン	472,082	賣爲替	188,846
預ケ金	7,518,432	他店ヨリ借	5,161,634
買爲替	6,027,639	本支店未達	9,928,143
利付爲替手形	4,929,258	仕拂承諾	28,011,799
他店ヘ貸	14,184,747	預り有價證券	19,443,075
仕拂承諾見返	28,011,799	仕拂未濟配當金	123,299
有價證券	62,345,316	假受金	514,770
土地建物什器	10,145,830	當期純益金	631,038
新築費	2,810,209		
地金銀	2,968,352		
外國貨幣	36,842		
假拂金	1,380,007		
現金有高	45,799,403		
合計	547,008,512	合計	547,008,512

0000 1176

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

朝鮮銀行貸借對照表

(昭和貳年六月參拾日現在)

資産	圓	負債	圓
拂込未濟資本金	15,000,000	資本金	40,000,000
別途貸	47,202,577	損失補塡準備金	189,000
證書貸	34,664,581	配當平均準備金	722,027
手形貸	187,857,769	發行券	89,316,744
當座貸越	8,663,160	諸預り金	184,685,846
爲替當座貸	423,765	政府貸下金	70,200,000
割引手形	29,071,667	借入金	72,676,727
荷爲替手形	12,161,522	再割引手形	16,223,319
コールローン	200,000	コールマネー	15,400,000
預ケ金	5,461,619	賣爲替	216,748
買爲替	11,346,003	他店ヨリ借	5,923,237
利付爲替手形	5,589,140	本支店未達	130,100
他店ヘ貸	3,270,667	仕拂承諾	18,522,401
仕拂承諾見返	18,522,401	預り有價證券	10,360,773
有價證券	100,410,178	仕拂未濟配當金	138,166
土地建物什器	11,442,276	假受金	1,496,859
地金銀	15,847,938,	前期繰越金	100,845
外國貨幣	27,068	當期純益金	683,280
假拂金	257,399		
現金有高	29,527,073		
合計	536,980,101	合計	536,980,101

0000 1177

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

議案第三號

震災手形善後處理法ニ依ル貸付ノ件

一、左記銀行ハ昭和二年大藏省令第二十八號ニ依ル手續ヲ以テ震災手形善後處理法ニ依ル左記金額ノ貸付ヲ申請シタル處其ノ貸付期限及償還方法別表ノ通ニシテ所定ノ條規ニ適合シ且本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形處理方針第一中三乃至五ノ場合ニ該當シ何レモ相當ナリト認メラルルヲ以テ震災手形善後處理法ニ依リ左記銀行ニ對シ夫々申請通貸付ヲ爲スコト

記

申請銀行名	貸付申請金額
株式會社第二銀行	七六八〇〇〇〇圓
株式會社第十九銀行	一九二〇〇〇〇

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

大蔵省

株式會社明和銀行	三四九〇〇〇
株式會社ビルブローカー銀行	二〇三〇一〇〇
株式會社横濱若尾銀行	一〇一四〇〇〇
株式會社關東興信銀行	六一〇〇〇〇
株式會社渡邊銀行	二八五〇〇〇
株式會社若尾銀行	三五二六一〇〇
株式會社大信銀行	一八四〇〇〇
株式會社長日銀行	五九〇〇〇
朝鮮銀行	三二二〇六〇〇
株式會社東京信用銀行	二二〇〇〇〇
株式會社六十八銀行	三〇〇〇〇〇圓

二・十・四調査

大蔵省

株式會社第十七銀行　　[illegible]

株式會社第二十二銀行　　[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

大藏省

株式會社下野中央銀行	一三〇、〇〇〇圓
株式會社平沼銀行	二六、二五〇〇
株式會社元町銀行	二〇、〇〇〇
株式會社蓬萊銀行	五三、六九〇、〇〇〇
計	七四、四九〇、三〇〇

大藏省

株式會社	三四、〇〇〇
株式會社	二、〇三〇、一〇〇
株式會社	二、〇一四、〇〇〇
株式會社	六一〇、〇〇〇
株式會社	二八五〇〇〇
株式會社	五三二、六一〇〇
株式會社	二八四〇〇〇
株式會社	五、〇〇〇
株式會社	三、二二〇、六〇〇
株式會社	二二〇、〇〇〇
株式會社	六十八會社

罹災手形善後處理法ニ依ル貸付ノ件

一、貸付金額、貸付銀行名及受領スヘキ代表者名

銀行名	代表者氏名	貸付金額	交付公債額面
株式會社第二銀行	頤取 原富太郎	七、六七九、九六六円四〇	七、九〇一、二〇〇円
〃第十九銀行	〃 飯島保作	一、九〇九、九八〇一	一、九六五、〇〇〇
〃六十八銀行	〃 島田平右衛門	二九九、九五九二〇	三〇八、六〇〇
〃東京信用銀行	〃 松本孫右衛門	二一九、九六三六〇	二二六、三〇〇
朝鮮銀行	總裁 鈴木嶋吉	二、二二〇、五八二六〇	二、二八四、五五〇
株式會社長日銀行	取締役會長 杉原榮三郎	五八、九五一八〇	六〇、六五〇

大藏省

株式會社	大信銀行	頭取 久保田	勝美	一八三、九九九	六〇
〃	若尾銀行	〃 若尾	龍之助	三、五二六、〇七五	八〇
〃	渡邊銀行	〃 渡邊	嗣三郎	二八四、九九〇	四〇
〃	關東興信銀行	〃 井坂	孝	六〇九、九七八	六〇
合名會社	横濱若尾銀行	代表社員 若尾	幾太郎	一、〇一三、九九〇	四〇
株式會社	藤本ビルブローカー銀行	取締役會長 谷村	一太郎	二〇一、四七六	六〇
〃	明和銀行	頭取 川崎	甲子男	三四八、九九六	六〇
〃	下野中央銀行	〃 見目	清	一二九、九五六	四〇

會社	東京信託	頭取	愛三郎	五八、六五一	八〇
〃	東京貯蓄銀行	〃	鈴木藤吉郎	三三、〇五八	六〇
〃	第十五銀行	〃	鈴木藤三郎	二、六六、六三	六〇
〃	第十六銀行	〃	平塚常次郎	二、九九、五六	二〇
〃	第十七銀行	〃	岩太郎	一、〇六六、八〇	—
合名會社	二瓶商店	〃	瓶藏	少、六四、九六六	四〇

〃	〃	〃	〃	〃	〃

一、當社會社ノ役員ニ變動アリタルトキハ其ノ氏名及就任年月日ヲ發行人ニ報告スルコト

役員報酬委員會ニ於ケル決議ニ從ヒ發行人報告

〃	〃	會社	社債	
富	元	平	平	
澤	町	沼	沼	
銀	銀	銀	銀	
行	行	行	行	
島田取締役	中山取締役	平沼頭取	平沼頭取	
田	山	沼	沼	
茂	沖右衛門	久三郎	久三郎	
五三六八九七五	一九九七四	二六一八五六	八〇	二六九四〇〇
二〇	六〇	八〇	八〇	二〇五五〇
五五三六六〇〇	二〇五五〇	二六九四〇〇		
六〇	六〇	八〇		
七六六一九三〇〇	二〇五五〇	二六九四〇〇		

三、利子起算日　昭和11年十1月三十日

大藏省

二六・三・三〇　二十・三・三〇納

昭和二年十一月二十九日

震災手形處理委員會會長
大藏大臣　三土忠造　㊞

大藏大臣　三土忠造　殿

震災手形處理委員會第七回會議ハ十一月二十二日午前十時二十分ヨリ永田町大藏大臣官舍ニ於テ開會、三土會長、委員（大口委員、廐生委員缺席）及幹事全員出席シ別紙議案ニ付審議致候處何レモ滿場一致ヲ以テ之ヲ可決シ午前十一時半散會致候條當日ノ議事要錄ト併セ此段及報告候也

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ヘ午前十一時半迄會場ニ詰掛ケ居リタル被災者諸氏

五、特別委員出張ヘ昭和無盡株式會社ニ於テ罹災者ニ対スル便宜ヲ図ラシムル為メ出張所ヲ開設シ一般ニ図ラシムル為メ

同大蔵大臣官舎ニ於テ開會ノ三土會社ノ委員（大口委員ノ應急委員兼務）

罹災手形処理委員會第十回會議ハ十一月二十二日午前十時二十分閉會

田中

大蔵大臣　三土忠造　㊞

大蔵大臣　三土忠造　㊞

罹災手形処理委員會會長

昭和二年十一月二十六日

罹災手形處理委員會第七回會議議事要錄

一、日時　昭和二年十一月二十二日　午前十時二十分開始　午前十一時半　終了

二、場所　永田町大藏大臣官舍

三、出席者　會長、委員（大口委員、麻生委員缺席）幹事全員

四、議事日程

(一)議案第一號
株式會社共信銀行ノ震災手形處理ノ件

(二)議案第二號
朝鮮銀行ノ震災手形處理ノ件

(三)議案第三號
震災手形善後處理法ニ依ル貸付ノ件

五、會議顚末

震災手形割引ニ関スル件

(一)議案第一號

(二)議案第二號

(三)議案第三號

開会ノ日時

午前十時

開会ノ場所

議事堂

出席委員（大口委員ノ代理金員）

欠席委員

永田西次郎大蔵大臣

出席官吏

一、日程

開会ノ時刻

午前十一時二十三分

午後十時二十分閉会

震災手形割引ニ関スル件

(一)議案第三號

先ツ原案ニ付幹事ヨリ説明アリ審議ニ際シ委員ヨリ貴族院ニ於ケル震災手形割引決議ノ趣旨ニ依リ政府及日本銀行ニ於テ益為銀行其ノ他ノ整理ノ實行上遺憾ナキヲ期シ所期ノ目的ヲ充分ニ貫徹セラルル様就ニ注意アリタキ旨ノ希望意見アリ金員之ニ賛成シ政府側ヨリモ其ノ趣旨ヲ以テ實行シツツアルモ尚將來ニ於テモ注意スヘキ旨ヲ答ヘ原案ニ付テハ異議ナク可決セリ

(二)議案第一號

原案ニ付幹事ノ説明アリ審議ノ後原案通可決セリ

(三)議案第二號

原案ニ付幹事ノ説明アリ次テ回收不能ノ震災手形關係人並之カ支拂能力等ノ諸ニ付質問應答アリ審議ノ後原案通可決セリ

[illegible]

議案第二號

株式會社[illegible]銀行ノ震災手形處理ノ件

議案第三號

[illegible]

議案第一號

株式會社近江銀行ノ割引セル株式會社近江銀行ノ震災手形處理ノ件

一、日本銀行ノ割引セル株式會社近江銀行ノ震災手形七百萬二千圓ノ擔保タル震災手形（現存額七百十六萬九千五百三十八圓六十五錢）ノ取立ニ依リ回收不能ト認メラルヽモノ別表ノ通リ福島君之助ヲ債務者トスルモノ外二百三口合計六百九十一萬九千三百八十八圓六十五錢アルニ付同行ニ對スル融通額金六百七十五萬千八百五十圓ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定スルコト

二、株式會社近江銀行ハ昭和二年大藏省令第二十八號ニ依ル手續ヲ以テ震災手形善後處理法ニ依ル金百六十三萬七千四百圓ノ貸付ヲ申請シタル處其貸付期限及償還方法別表ノ通リニシテ所定ノ條規ニ適合シ且本年

0000 1187

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

[illegible]

見本年度特分金五百六十三萬九千四百圓ノ貸付ヲ爲スベキ旨

[illegible]

不足ノ分ニ充テ[illegible]

特別貸ニ際シ[illegible]組織金六百九十五萬千八百五十圓ニ付テハ之ヲ同線

[illegible]ノ分二百三口合計六百九十一萬九千三百八十八圓六十五錢ヲ

ニ對シ同地不足ノ分[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]

[illegible]電災手形（[illegible]百十六萬九千正百三十八圓六十五錢）ノ[illegible]

[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]

[illegible]

[illegible]

七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ相當ナリト認メラルヽヲ以テ震災手形善後處理法ニ依リ同行ニ對シ申請通リ貸付ヲ爲スコト

0000 1188
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

（議案第一號說明）

一、株式會社近江銀行ハ昭和二年四月十八日ヨリ休業中ナル處同行ノ資產狀態ハ大体別紙ノ通リニシテ株式會社昭和銀行ニ其資產負債ヲ繼承セシムル計劃ナリ

二、株式會社近江銀行ノ震災手形ニ對シ日本銀行ヨリ現ニ金七百萬二千圓ノ特別融通ヲ爲シ居ル處同行ニ對シテハ右計劃カ實行セラルヽニ至ラハ同行ニ對スル融通額中金六百七十五萬千八百五十圓ニ付テハ之ヲ回收不能ト決定シ日本銀行ハ株式會社近江銀行ニ對シ之ニ相當スル震災手形債務ヲ免除セントス

三、株式會社近江銀行ハ本年七月十六日震災手形處理委員會ニ於テ決定セラレタル震災手形ノ處理方針第一中三ノ場合ニ該當シ且其ノ整理條件ハ左

大藏省

記ノ如ク實行スルモノナリ

1、積立金四十五萬圓ヲ取崩ス豫定ナリ

2、株式會社近江銀行ノ拂込濟資本金九百七十二萬三千五百二十五圓（公稱資本金千五百萬圓）ノ全部ヲ以テ缺損補塡ニ充當スル豫定ナリ

右ノ外同行株主ノ同行ニ對スル預金七十八萬圓ハ整理計劃實行ノ際其拂戻金ヲ以テ株金ノ拂込ニ充テ之ヲ以テ缺損補塡ニ充當スル豫定ナリ

3、株式會社近江銀行ノ重役ハ金五百六十八萬二千九百六十二圓ニ相當スル私財ヲ提供スル豫定ニシテ内五十八萬二千九百六十二圓ハ整理計劃實行ノ際株金ノ拂込ニ充當スル筈ナリ

大藏省

近江銀行

昭和

資産		相殺額	査定額	備考	負
貸出金及支拂承諾見返	73,072,725 37	14,561,245 22	20,492,520 10		拂込資本金
					積立金
他店貸	264,012 15	17,104 01	209,337 14		
					行員退職給與金
預け金	10,454,548 30		10,454,548 30		
					預り金
附帯ス債証券及債券償却勘定	14,614,634 45		15,219,808 74	605,174 29	
					コールマネー
土地建物及什器	5,745,010 09		4,328,294 50		借入金
雑勘定	363,901 48		67,240 78		支拂承諾
未收利息	180,935 82	34,837 48	93,790 04		未拂利息
現金	510,111 41		378,963 46		他店借
損失	1,647,057 09			1,647,057 09	假受金其他
					繰越金及積立
	100,552,936 16	14,668,186 71	51,224,993 11		
		担保付社債額	18,410,312 98		
				9,723,525 —	社債
				450,000 —	預り
				6,751,850 —	預り
				312,085 03	預り
				780,000 —	預り
重役提供資産	株金現金		+582,962 —	582,962 —	
	預金ゲルモ		+5,100,000 —	5,100,000 —	
			38,007,182 13		
実際ノ損失ナル負債ノ支拂資金			3,511,768 32		
一部実際ノ損ノ負債ノ支拂資金			34,495,363 31		

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

秘

工　銀　行　　昭和二年十月二十日現在（株式清算資本金…十二月二十日迄
株式清算金額ヲ加算ス　〃）

定額	株式…益	負債		相殺額	担保付負債額	無担保負債額
2,520,010		株式清算資本金	4,723,525—			4,723,525—
		積立金	450,000—			450,000—
337,19						
		行員退給資金	390,000—			390,000—
524,30						
		預り金	60,354,557.32	14,368,607.56	190,440.97	51,295,450.83
308,94	605,194.29					
		コールマネー	200,000—			200,000—
274,50		借入金	24,972,172.05		18,220,322.05	6,751,850—
						65,555.21
240,78		支拂承諾	1,107,267.97			405,652.90
29,004		未拂利息	1,018,608.37	82,475.14		936,133.23
96,346		他店借	422,370.78	17,104.01		405,272.77
						42,310
		假受金其他	309,258.31			216,364—
						1,463,543.53
		経費支拂元	1,845,161.46			382,085.03
93,311			126,552,930.16	14,968,186.71	18,410,812.98	73,473,936.47
512.98						
	9,723,525—	株式清算資本金				9,723,525—
	450,000—	積立金				450,000
	6,751,850—	震災手形補償額				6,751,850—
	382,085.03	震災手形利子免除額				382,085.03
	780,000—	株主預金（株金拂込免除スベキモノ）				780,000—
062—	582,962—					
000—	5,100,000—					
7,132.13				実際負債額		55,316,476.04
176,852				実際ヲ超ヲル額		3,521,765.52
5,363.31				一部実際ヲ超ヲル額		51,794,710.02

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp